

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名 渡部正剛

322 電気工事

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロッコ	(現地公用語) Electricien (日本語) 322 電気工事	新規 <u>交替</u>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 5 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Ministère des Affaires Sociales et de l'Artisanat</i> (日本語): 社会事業省					
② 隊員勤務先名称: <i>Centre de Formation Professionnelle d'électricité et de Réparations Radio Télévision à Oujda</i> 日本語名称(ウジダ電気ラジオテレビ職訓センター) 所在地: B. P. 433, 6, Rue Bouknadel Oujda. 主要都市(ウジダ)から 2 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1969 年ドイツ・アソシエーション協会。援助により技術建設開始。1970 年完成。1971 年電気および電子コース 訓練開始。1975 年以降モロッコ化現象が進み。1976 年から社会事業省の予算で運営され 1979 年にはアソシエーション協会 完全に引継いだ。1979 年より日本の協力隊員派遣開始。今日に至っている。電気工事実習の工具、施設整備、リレー制御					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 工事用の工具、材料は整備されているが、実習施設がやや不備。計測実習 製図設備は整備。教材(実験機材、技術書仏語版)も J. O. C. V. からの支援でほぼ整備している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 電気科専門インストラクター(指導教官)					
② 技術の範囲: 日本の工業高校電気科と学習。実習の内容、レベルは決して低くなく、また幅広い知識が 必要とされる。					
③ 業務の形態: 1 年生を担当した場合: 電気理論(オームの法則、抵抗の直並列接続、電池化学)、計測(アスターを使用し 電圧、抵抗の測定)、物理、数学、工実習(鉄板を用いて 2 年と使うアスター製作等)がある。 2 年生を担当した場合: 電気工事(金属パイプ管工事、塩化ビニール管工事)、電気理論、(電磁学、交流回路抵抗インダクタンス、キャパ タンス並列回路)、電気製図、回路(各種設備回路およびモータ起動方法の理論および作図)計測(回路計、取数機) 電気工学(漏電、蛍光灯点灯の理論)、数学。 3 年生を担当した場合: 電気工事(リレーを用いたシーケンス制御)、電気製図、回路(シーケンス、モータ制御の理論、作図)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートはいないが、同僚の教官。					
⑤ 現地で利用できる機材: 隊員が派遣されて 4 代目になるので、電気実習に必要な機材はほぼ整備 されている。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: フランス語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 67/エフ。藤本隊員の交替 ※要請の最大理由は、絶対的教師員数の不足を補う為の要である。それ故に、即戦力となる者 すなわち語学力のある者を強く期待されている。更にモロッコ人同僚教育に教える方法(教育方法 <i>pédagogie</i> ) も教えることの出来る者が来ること。日本の職訓の教官又は、工業高校電気科の教師程度の實力あれば可。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 電気工事の実務経験 4~5 年以上、工業高校電気科卒以上の学力があり、教壇に立つ 教える事に興味と情熱を併せ持つ事 高圧電気工事士の資格あれば尚可。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 25 日

調査者氏名 熊野秀一

322 電気工事

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
H=P	(現地公用語) Electrical Engineer (日本語) 322 電気工事	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 4 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works, Housing and Physical Planning (日本語): 建設省土地利用計画局					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (同上 本省)					
所在地: ナイロビ市 主要都市 ( ) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 首都ナイロビに本省を持ち又他の 8 の州都に事務所を持ち、 最近では大統領命令による地方強化により、東いしまでエンジニア等を配属しているが、 人員、設備の増強で東いしでは十分に機能していない。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 本省においてほとんど問題は無い。仕事場や 숙소が整った ある。又予算のつぎで青焼、コマーシャル等が不足する時期がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 本省の 日本でいう係長クラス					
② 技術の範囲: 建築に関わる全ての電気設備					
③ 業務の形態: 建築図により電気設備図を平面化し後に、数量をとり、積算を行う。 以前は電気部門にだけ独立した独立に入社、指名を行っていたが (昨年度より) 一括に積算部門が入社、指名となった。 あくまで電気設計が基本で、工事を知っている人が望ましい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ナイロビ大学卒業 25~27 才 基本は知っているが応用が出来ていない。					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんど車に入るが、船舶としては電車を乗る生活がよい。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: ほとんどいない					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 仕事量が多いが、技術者が不足しているが、全般的に 電気図はそれほど難しくないが、不足はしているが、密度の高い仕事を行うには 隊員から必要である。又、積算、設計、監理と多岐の場を担った隊員には、 やりがいのある仕事と見られる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で開くこと): 建築電気設計実務経験 3~4 年以上 (ただし電気工事経験がなければ可) (27 才以上) が大半が望ましい。英語は中程度					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 奈良輪睦美

322 電気工事

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Electrician	新規	(男) 1 人	61 年 4 月	
	(日本語) 322 電気工事	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies (日本語): 工業補給省					
② 隊員勤務先名称: Regional Engineer (South) 日本語名称 (南部事業所) 所在地: ブランタヤ 主要都市 ( ) から キロ					
③ 事業規模及び内容: マラウイ南部地区における政府職員住宅、病院、学校、道路、橋等の公共施設の建設事業及び施工監理を行う。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 会計、人事、道路、建設、測量、土質検査研究所及び水道の名簿に介する。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technical officer					
② 技術の範囲: 屋内配線の設計及び製図、工事の施工監理、電気工事。					
③ 業務の形態: 隊員は現場に出張して現地人雇工を指揮し、屋内配線工事を行なうと共に民間電気事業者に委託した工事の施工監理をする。また部品の調達、費用の見積もり等を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 電気工事の資格を持つ者が 2 名いる。 平均年齢 30 才、現場経験 5~6 年					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどの機材は入手可能					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この分野での専門技術、人材が不足しているため、隊員によるスキフ育成と業務の一つとして期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 1. 工業高校電気科卒 ② 電気工事士又は第 3 種電気主任技術者 3. 実務経験 (3-5 年)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 22 日

調査者氏名

齋野健司 / 大塚正明

322 電気工事

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア共和国	(現地公用語) Electrical works	新規	(男) 1 人	61 年 7 月	
	(日本語) 322 電気工事	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Youth and Sports

(日本語): 青年スポーツ省

② 隊員勤務先名称: Monrovia Vocational Training Center 日本語名称 (モロビア職業訓練校)

所在地: Gardnersville 主要都市 (モロビア) から キロ

③ 事業規模及び内容: 高卒者を対象に 1 年、基礎的専門教育 (電気、機械、建築部) が有り 12 の専攻クラスに分かれ 1 年、修了後、企業内訓練 2 年を経た後、卒業試験が行われる。校内スタッフ計 50 名。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 各専攻クラス毎に、1 教室、1 実習室を有す。又、食堂、運動場等もあり敷地は広い。主要設備は揃っている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 教官

② 技術の範囲: 電気工事一般 (50%), ミニコン制御の基礎 (25%), トランス及びモータの巻線 (25%) の実習及び理論指導。

③ 業務の形態: 校舎内教室及び実習室において隊員は主に実技の指導に当たる。職業訓練校という観点から実技に重点がおかれている。電気部内電気専攻クラスには実質、実技担当隊員 1 名、理論担当教官 1 名、両者の補佐 1 名の計 3 名がスタッフ。週 5 日間、午前 9:00 ~ 午後 3:00 の授業。この間、教官及びスタッフは担当クラスの有無に関わらず登校の義務が有る。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専門学校卒

⑤ 現地で利用できる機材: 一年制の訓練校としては一応の機材は揃っている。ただし消耗品の不足と工具の老朽が目立つ。

⑥ 第 3 国人等の配置状況: J.O.C.V 2 名 (60 年 8 月現在) 秋には UN 職員参加が予定されている。

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

交代続いた電気専攻科への隊員派遣は今回で 3 回目である。同僚の教官も従来の隊員活動に基づき、独自の指導へと歩み初めている。こで仕上げる意味で新たな熱意有る隊員が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 工業高校電気科卒以上
2. 実務経験 3 年以上
3. 電気工事士

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 11 日

調査者氏名

畠山 敬

322 電気工事

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
ニジェール	(現地公用語) électro-mécanique (日本語) 322 電気工事	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministère de l'Education Nationale (日本語): 国民教育省					
② 隊員勤務先名称: Centre Technique Kolmabaro, Niamey 日本語名称 (技術訓練校) 所在地: Lycée Technique, Maradi 主要都市 (ニヤメ) から 670 キロ					
③ 事業規模及び内容: 上記ニヤメ、マラディを中心に技術取得のために訓練をしている。ここで訓練を受けて就職するか、大学に進むか 2つの道がある。日本でいえば高専にあたる。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所 1, 教室 3 (電気・自動車・家具)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術訓練校教師					
② 技術の範囲: 主に電気測定器の使い方、室内配線、ランプの取り付けなどの基礎技術を教える。ただ TV・ラジオ・ビデオなど日本製のものがかなり出回っており、					
③ 業務の形態: 1. 電子機器部門を新設する計画もあるので、それらの修理などの知識が必要になってくることも考えられる。 1クラス 40人 (17~29歳) までのニジェール人生徒に電気工事の基礎知識・技術を教える。3年生まである。授業は 10月~6月。週に 2,3日の授業になるものと思われる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は日本で言えば高卒の者。教師は技術訓練校あるいは大学卒の 20代、30代。					
⑤ 現地で利用できる機材: 電気工事部門は最低限のものはそろっている。電子機器については今のところ何もなし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 独 1,仏 1, トーゴ 1, カメルーン 1					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 理論的なものはニジェール人でも間にあっているようなが、実際の技術指導が十分でなく、理論を話さず、していないとの不満が強く、技術的にあぐいしている日本人技術者への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校か高専・短大卒程度の学力。TV・ラジオにも通じていることが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名 J - 野 3/10

322 電気工事

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
トンガ王国	(現地公用語) ELECTRIC WORKS (日本語) 322 電気工事	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	6/年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): TONGA ELECTRIC POWER BOARD (日本語): トンガ電力公社					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( )					
所在地: スリアツア 主要都市(スリアツア)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: トンガ国内の電力-電気工事を扱う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): (別途送付済)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術者上相当					
② 技術の範囲: 内線工事と外線工事の両方。電気一般知識。					
③ 業務の形態: 内外線工事に従事。公社内の業務合理化に貢献。若年隊員に対して、週1-2回程度の講義-実習を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 高卒程度					
⑤ 現地で利用できる機材: 基本的な物ばかり。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: トンガ語 (英語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
トンガ人の技術力に期待が大きい。					
トンガ人中級・上級技術者育成の現急務である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 実務経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 5 月 25 日

調査者氏名 佐尾小省二

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Electronic Instrument (日本語) 330 電子機器	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 6 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Eulogio Amang Rodriguez Institute of Science & Technology (日本語): マニラ・ロドリゲス工業大学					
② 隊員勤務先名称: 上記の同じ 日本語名称( )					
所在地: Sampaloc Metro Manila 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 公立の学校であり、夜間を含め学生数約8千。 いすくूल (SSH等)、短大、四年制大学、大学院課程、職業訓練校まで 幅がなく、各種コース(エンジニアリング、工芸、等 雑々)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 設備は全体的に古く、故障の多い装置が多い。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: テクニカル・コンサルタント					
② 技術の範囲: 基礎的な電子の理論を知っており実践を踏まえている人材が望ましい。 アトワーク・ラジオ・テレビの理論をパーソナルコンピュータに対する知識、BASIC、FORTRANが 組める人材。					
③ 業務の形態: 大きく分けて授業とリサーチ関係の仕事の内容となる。現在ではコンピュータ プロジェクトが軌道に乗っており、コンピュータサブジェクトを担当し学生らにコンピュータの概念、 プログラム作り(BASIC, FORTRAN) さらにはアドホックを教える。コンピュータ外では測定機器使用 法セミナーがオープン化予定である。隊員は上記プロジェクトを継続してもらうと同時に、今後西暦 で何が求められているかを十分考慮し新規のプロジェクトを立ち上げ始める必要がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: EARLIST-JOCV LAB. で働くフィリピン スタッフは日中で技術研修を受けており、能力はある。年齢は35才後半。					
⑤ 現地で利用できる機材: 0.5 数のメーター類、現象オシロスコープ、オーディオシミュレーター フロッピーディスク、テスター類。又 PC-8001 のフルシステムコンピュータ1台と PC8001 のディスプレイ1台、その他 単体の one-board computer 1台 他。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 4名。協力隊員以外の早期に配属されている。					
⑦ 使用する言語: 英語、タガログ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 電子の隊員は現在3代目であり、学校内における我々の活動 内容について少しずつ理解してもらっている。学校側は現在 EARLIST のコンピュータサブジェクトを充実 したいらしく、その為隊員への期待もコンピュータと電子機器の両方を知っている隊員を望んでいる。 今後この意味で隊員の活躍が大きく期待される。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学及び高等 英語力がある隊員が望ましい。電子の知識と コンピュータ(パソコン)の知識をいさ長く備えているのが望ましい。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 13 日

調査者氏名 野津 善男

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Electronics (日本語) 電子機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bohol School of Arts & Trade (日本語): ボホール工芸学校					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( ) 所在地: Tagbilaran City, Bohol 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数 約 1,700人(大学・高校), 教員数 84人 学科数 10, 年間予算 2.8百万ペソ(約36百万円) テレビ機材を含む					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): オシロスコープ 1台, テスター 10台, ハンドドリル 20台 テレビ(黒・カラー) 2台					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 電子科 コンサルタント					
② 技術の範囲: ラジオ, テレビの修理に使用可能な知識・技術をもつ。マニラに出入り 基礎的講義もできること。					
③ 業務の形態: 電子科 3人のインストラクターに付随して実地し、技術向上を図り、 授業内容も改善していくこと。必要に応じて、必要に応じて生徒の 経済状況もあり、マンパワーの程度も2人の授業で済む。今後はテレビ、 ビデオ、デジタルも含めていく必要がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ボホール工芸学校卒 25才、26才、30才					
⑤ 現地で利用できる機材: ビデオカメラ、ビデオテープ、ビデオ入替機等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語、セバヤ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 雇用機会、一般的にフィリピンは現実である。海外への出稼ぎがために 習得技術として電子は、自動車、溶接、配管と比べると人気がある。特に学校での 授業内容のレベルは低く、それを克服、改善していくことが方針から希望がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 家庭用製品(テレビ、ビデオ、ラジオ等)の修理技術がある方が望ましい。					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 3 月 15 日

330 電子機器

調査者氏名 松尾邦義 (JICAマニラ事務所)

秋庭守正 (ニニア隊員)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン共和国	(現地公用語) ELECTRONICS INSTRUMENTATION (日本語) 330 電子機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	可及的 年 月 速やか	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Office of Manpower & Skills Development / National Manpower & Youth Council  
(日本語): 国立中央職業訓練校 / 国立青年職業人材育成評議会
- ② 隊員勤務先名称: Regional Manpower Training Center, Region V 日本語名称 (コ) 地方職業訓練校  
所在地: San Jose, Pili, Camarines Sur 主要都市 (ナカ) から 11 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 全国 13カ所にある地方職業訓練校の一つで、57名の職員がいる。  
電子機器科は、AMラジオ・オーディオ装置サービスの養成コース (280 時間)  
をもち年自卒業生は約 90 名。他に機械科、自動車整備科、電気科等がある。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: ショップヘッド補佐に相当
- ② 技術の範囲: 基礎理論及びラジオ・TV修理技術一般
- ③ 業務の形態: インストラクターに対する技術指導、アドバイス等を行うと同時に、  
直接訓練も担任することがある。  
周辺地域民内関連企業に対する技術指導にもあたる。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学卒 30才位

- ⑤ 現地で利用できる機材: オシロスコープ、ラジオ、TV

- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし

- ⑦ 使用する言語: 英語

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当電子科は充足したばかりであり、訓練内容  
もまだラジオ修理が主である。よって訓練内容を拡充し、同地域に  
需要の高いTV (白黒・カラー) 修理技術の訓練確立・実施が  
望まれている。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 英語力必要

テレビジョン受信機修理技術者 もしくは それに相当な経験を有すること

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

330 電子機器

記入 昭和 59 年 3 月 20 日

調査者氏名

松原 邦美 (マニラ) 吉田 厚

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) ELECTRONICS	新規	(男) 1 人	60 年 3 月	
	(日本語) 330 電子機器	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): MERALCO FOUNDATION INSTITUTE / MERALCO FOUNDATION INC.

(日本語): マニラ電力財団訓練学校 / マニラ電力財団

② 隊員勤務先名称: MERALCO FOUNDATION INSTITUTE 日本語名称 (マニラ電力財団訓練学校)

所在地: MERALCO CENTER ORTIGAS AVE. PASIG M.M. 主要都市 (マニラ市内) から キロ

③ 事業規模及び内容: 当財団はマニラ電力の収益で運営され、地域社会奉仕が目的で、隊員は同プロジェクトの1つである工業訓練学校電子科に配属される。学校職員約30名、88年6月から始まった3年制専門学校は1学年60-70名、他に3-6ヶ月の職業訓練・セミナー等もやっている。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 電気、電気機械、溶接実習室の他に各種教室が5つある。現在増築中で実習室・教室が6部屋増える。完成は84年6月予定であるが遅れ気味で84年末頃でけ?

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 訓練学校電子科訓練アシスタント

② 技術の範囲: 基礎理論、ラジオ、テレビ、デジタル回路、マイクロプロセッサ-基礎

③ 業務の形態: 現在3名いる教官への技術指導、アドバイス、教官と供に訓練生への指導。その他訓練計画、教材製作、セミナー、デモンストレーション等が主になる。訓練生への直接指導は主として教官が行う。隊員は技術面での補佐となる。しかも英語力は必ずしも必要としない。

④ 対象者及びカウンタパートの技術水準、学歴及び年齢: 3年制専門学校生向け、高卒16-22才位で、授業内容は日本の工業高校電子科程度と思われる。教官は技術学校又は大卒で23-25才位、実務経験は少ない。

⑤ 現地で利用できる機材: テスター 20台、オシロスコープ 12台、DC電源 6台、オーディオ 3台、ラジオリクセン 3台、基礎回路実験板 8面、デジタル回路実験板 6面、実験用マイクロプロセッサ 4台 (HEWLETT PACKARD 8085) 各種 X-ター 18台、TV TEST 1台、Distortion 1台、(機材は LERDER と B&K 製が多い)

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語 (日常会話にはタガログ語が多い)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大卒エンジニア短缺、しかし一般労働者の知識・技術レベルは低い。

そこで確かな技能とその理論を持った、中級・上級技術労働者の養成が必要である。

同目的の為 テクニシャンコースが開設されたが、マニラでもその学校数はまだ少ない。当財団は同訓練と低所得者子弟を対象に無料で行っている。訓練技術の向上は同目的の重要なカギとなり、破への期待は大である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 学歴・年齢は不問

工業高校電子科卒又は同等以上で、ラジオ・テレビの一般技術にト加えて、デジタル、マイクロプロセッサの技術知識が必要、電子制御工業機器等での実務経験があれば尚良い。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名

330 電子機器

三 川 満 男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バンラテシュ	(現地公用語) Radio & TV. Repair (日本語) 330 電子機器	新規 交替	(男) 3 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour & Manpower (日本語): 労働・人材開発省					
② 隊員勤務先名称: Technical Training Center 日本語名称(職業訓練所) 所在地: 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: ILO、UNDP 等の援助により日本の職業訓練所なみの設備 機材を有している。学科は各センターにより異なるが機械、電気、木工など 5〜8 学科 生徒数 一学科当り 25 名 教官 1〜3 名 2 年制					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、実習室、事務室 生徒寮 職員住宅等見当 ただし実習用教材が少い					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官					
② 技術の範囲: 基礎電子工学の知識及びラジオ・テレビ修理技術					
③ 業務の形態: 電子工学の基礎理論及びラジオ・テレビ(白黒・カラー) の修理技術を指導すると共に教材及び科の運営に 対する助言					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 訓練生 --- 中学卒 17〜20 才 カウンターパート --- 工業大学卒 基礎的知識あるが修理技術が少い					
⑤ 現地で利用できる機材: 計測機器ほとんど有					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: UNV. ILO 専門家					
⑦ 使用する言語: イーガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1986 年 1 月には全国 12ヶ所の TTC が完成開校するが現地人教師のほと んどは理論中心であり実習修理実技力に乏しい 特に電子機器 の分野は最近開講されたばかりの所が多く その技術力が高く評価 されている 又期待されている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 短大・高専卒以上 あらうは同程度 実務経験 1 年以上 ならぬ					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59年 9月 23日

330 電子機器 調査者氏名 佐々木健一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バンクラデシュ	(現地公用語) Radio & Television Repair (日本語) 330 電子機器	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour and Manpower (日本語): 労働・人材開発省					
② 隊員勤務先名称: Technical Training Center (TTC) 日本語名称(職業訓練センター) 所在地: Mirpur 主要都市(ダッカ市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: ILO, IDA等々援助により日本の職業訓練所並みの設備、機材を有する。学科は木工、機械、電気等3〜6学科。学科当りの生徒数約25名、教官1〜3名。昼間部、夜間部の2部制。現行は6ヶ月コースであるが本年中に1年コースになる予定。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、実習室、事務室、寮、職員住宅等 実習室、機器類はほとんどそろっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 基礎電子工学の知識及びラジオ・テレビ修理技術					
③ 業務の形態: 電子工学の基礎理論及びラジオ・テレビ(白黒・カラー)の修理技術を教える。 現地人教師の実技力向上をはかると同時に機器材及びテキスト、教材の運送等教育訓練内容の充実をはかる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 訓練生 — 中年 17〜20才 カウンターパート — 基礎知識・技術はあるものの、実技力がない。又最新の機器(カラーTV)に関しては全く知らない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 計測機器はほとんどそろっている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ILO 専門家 UNV 等、JOCV 隊員3名(自動車整備、建築製図)					
⑦ 使用する言語: ベンガール語(英語) 電子機器					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: TTCは設備はよくとっているが、現地人教師のほとんどは理論中心の授業に片寄り、実技力に欠ける。特に電子機器の分野はまた新しいだけに、技術者が少なく、訓練の充実のため理論と技術を持った隊員の活動を必要としている。 1984年2月より初代隊員が活動しており2代目となる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 短大・高専卒以上 (実務経験1年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名 白鳥清三

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Repair of Electronic Consumer (日本語) 330 電子機器	新規 交替	(男) 3 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Rural Industrial Development (日本語): 農村工業開発省					
② 隊員勤務先名称: Vocational Training Centre 日本語名称(職業訓練所) 所在地: Matara, Galle or Kalutara 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 職業訓練					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 実技と理論					
③ 業務の形態: 派遣隊員が、決定した11新規ラジオ、TVコースを新設する予定 あり。隊員は実習面やカリキュラム作成等も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: シンハラ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
農村の青少年に技術と身に付けさせることにより、就労の機会を与えると共に、 農村部その産業育成を図る。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
経験2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 10 日

調査者氏名 白鳥 秀三

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Electronics	新規	(男) 1 人	61 年 7 月	
	(日本語) 330 電子機器	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour  
(日本語): 労働省

② 隊員勤務先名称: Foreman Training Institute 日本語名称( )  
所在地: コロンボ 主要都市( )から キロ

③ 事業規模及び内容: 85年にオープンした高等職業訓練所。8コースあり。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: インストラクター

② 技術の範囲: 理論と実技

③ 業務の形態: 各種測定器 サーマルビームを用い、各種コースに合わせた内容を教える。  
コースは 2 週間 ~ 6 週間

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 30~35才 日本に研修経験のある人物

⑤ 現地で利用できる機材: あり、213.

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: シンハラ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現場で働いている人の技術の向上を促す。外国向け労働者の質の向上。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒業

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 8 日

調査者氏名 宇連秀行

**330 電子機器**

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モルディブ	(現地公用語) Computer Engineering (日本語) 330 電子機器	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 8 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Planning and Development (M.P.D) (日本語): 計画開発省					
② 隊員勤務先名称: Statistical Section 日本語名称 (統計部) 所在地: マレ 主要都市 ( ) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 統計部は統計収集とコンピュータ運用の2つに分かれ 統計収集した情報を計算機で管理運用する。M.P.D内の 計算機の利用拡大を目指している。スタッフ MPD 40名 S.S 14名					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): Data General 社製 (U.S.A) ミニコンピュータ-ECLPSE S/20 IBM-PC, DG S/20 には 84-3111 が接続されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: コンピューターエンジニア					
② 技術の範囲: Data General 社製 ECLPSE S/20, IBM-PC 及びそれ に接続する 84-3111 の保守・管理・修理					
③ 業務の形態: ・計画開発省内 統計部に所属するコンピュータの管理・保守 及び修理。 ・又統計部 スタッフに対し、コンピュータの保守・管理・修理の 指導にあたる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: アジア太平洋統計研修所 6か月 コース終了者-3名 1か月コース-3名					
⑤ 現地で利用できる機材: メインテナンス工用具一式は一式はあるが、テスト等は ほとんどない。スpareパーツは UNDP から 1987 年まで供給 してくれる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊 (プログラマー)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: M.P.D のコンピュータは UNDP より援助されたものに あが、ソフトウェアエンジニアに毎年 20,000 us\$ の契約でメインテナンスを依頼 している。小さな個所が故障しても、そのユニットごとと交換しなければならない。その 際、ソフトウェアからエンジニアが派遣される。その経費節約と、MPD スタッフ に対する機種の把握及びメインテナンス指導のため、協賛派遣に期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 4年制大学 電子工学科卒業。あるいは、2~3年の実務経験者。 特にデータ・ジェネラル製 コンピューターを扱ったことのある経験者。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 23 日

調査者氏名

恵京 裕樹

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Electronique	新規	(男) 1 人	61 年 9 月	
	(日本語) 330 電子機器	交替	(女) 0 人 (男女不問) 0 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): *Ministère des Transports et des Communications*

(日本語): 運輸通信省

② 隊員勤務先名称: *Ecole des Postes et des Télécommunications* 日本語名称( P.T.T. 学校 )

所在地: アリアナ (Aliana)

主要都市 (Tunis) から 10 キロ

③ 事業規模及び内容: 運輸通信省技術職員の養成学校。Ingenieur des Travaux (4年制), Ingenieur Adjoint (2年制), Adjoint Technique (1年制) Agent Technique (1年制) の 4 種の学科に能力別に分けられている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 電子工学の基礎実験用機材は一通りそろっているが、実質的には故障のまま放置されているものが多い。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 電子科講師

② 技術の範囲: 入学初年各コース共通で行われる電子工学の基礎実験や電子工学専攻各生に対する電気工学、電子工学の基礎実験から高度の実験までを指導する。

③ 業務の形態: 対象者である学生は全員運輸通信省の職員(公務員)であり、Ingenieur Travaux, Ingenieur adjoint の学生は大学入学資格を有するバカロレ合格者の中から選考される優秀な学生である。師弟関係について初歩から指導するので、まず電気実験としてテストの使用法から指導し、直交回路の回路理論の確認実験や後半になると電子工学実験として半導体素子の特性エンクから電子回路の高度の実験を指導する。隊員の指導力の向上に伴い、電子工学理論を講義することもある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 日本の電子工学科の大学生と同程度  
カウンターパート: テュニジア人教授数名、フランスの大学生が多い。Dr が数名居る。

⑤ 現地で利用できる機材: オシロスコープ一通りそろっているが、型が古く、多くは故障のまま放置されているものが多い。

⑥ 第3国人等の配置状況: フランス人教授が1年実務で働いている。

⑦ 使用する言語: フランス語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 以前にJOCV隊員が電子工学科で働いており、国境が中断になったと聞いているので受入の期待は大きい。また、隊員受入を機械導入の手段と考えていると聞いているが、隊員の能力が不足する場合、フランス人教授とともに隊員の機材を活用するところを得る。相手側は協力隊の理念をよく理解できているので、隊員に実力と指導力が不足する場合、日本の優秀な機材導入の窓口として、期待されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

(大学工学部卒)(または大学と同等のレベル) (経験2年以上)

教育経験と有する者が望ましい。○口の悪い人種は当国には適さない。



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名 渡部正剛

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロッコ	(現地公用語) Electricien (日本語) 330 電子機器	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 5月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère des Affaires Sociales et de l'Artisanat (日本語): 社会事業省					
② 隊員勤務先名称: Centre de Formation Professionnelle d'électricité et 日本語名称(ウジダ電気ラジオテレビ職訓センター) 所在地: dépannage Radio Télévision à Oujda 主要都市(ウジダ馬辰)から 2 キロ 6, Rue Benknedel Oujda					
③ 事業規模及び内容: 校長・教員(10名), 事務員(3名) 計 14名, 生徒数・電子クラス(10名), 電気工事クラス(14名) 計 24名 3年制, 教室 4, 実習室 2, 機械室 1, 倉庫 1, 事務所 1, 校長室とある。イスラームモスク敷地内にある, 食堂・グラウンド 全寮制である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実験材料 計測器・工具 その他授業以外の事務用品 コピー機器 (J.O.C.Vから贈呈), 隊員は各自の保守管理, パソコン 5~6台 配備予定(J.O.C.Vから寄贈)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 電子機器専門インストラクター					
② 技術の範囲: 授業科目は, 電気理論, 電気実習, 数学, 工作, 製図とあり, その中から選ぶ。 ただし電気理論は語学能力が相対的に必要とされ, 電気実習は理論と並行して進められる。					
③ 業務の形態: 授業内容は, 電気実習を例に上げると, 1学年... オームの法則, ハンド付け, トランジスタの働きと, 回路の組立, 2学年... 電源回路, ダイオード, トランジスタの性能, ラジオ, カセット 3学年... 白黒テレビ, カラーテレビ, ビデオの各種故障判断が主な項目になる 1学期 9月~12月, 2学期 1月~3月, 3学期 4~6月, 勤務時間 月~金曜まで 週5日制, 午前8:00~12:00 午後2時~6時まで, 生徒は小人数クラスで理解は早い, 貧しい家庭の子供たちがいるので教えがはかばかしい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: カウンターパートというより, モロッコ人の同僚(教官)が 8名ほどいる。フランス語とアラビア語については部外講師。					
⑤ 現地で利用できる機材: <del>機材</del> 授業を行なうために必要な機材は揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 外国人ボランティアは現在無し, 協力隊員のみ2名。					
⑦ 使用する言語: フランス語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 社会事業省は各地に職訓をもっているが, 電子部門はこうとうにはない。 こともあり, 現在シンボリック的存在になっている。基本的なことは, モロッコ人教師でも教えられるが, 最近 増えたカラテレビ, ビデオ機器の修理技術, パソコンの取扱いは, 日本協力隊員に対する 期待は大きい。59/エタ, 伊藤隊員の交替としよう。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 主に電気理論と電気実習について, 日本の工業高校 電気科卒業程度の知識を十分持っている事, フランス語による授業を行なうのと, 普通以上の努力 を要求される。実務経験 3~4年以上, アマチュア無線, 電力発電等に興味がある人は尚可。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 20 日

調査者氏名 熊野 秀一

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Electronic Instruments (日本語) 330 電子機器	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	61 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Science and Technology (日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: J. K. C. A. T. 日本語名称(ジキエツカ農工大学) 所在地: P.O. Box 62000, Nairobi, KENYA 主要都市(ナイロビ)から 35 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農学部 3 学科(農業工学, 食品加工, 園芸) 付属農場, I 学部(土木建築, 電気電子, 機械) により 学生総数約 700 名 教員事務員 7-7 約 250 名。日本政府の援助による JICA プロジェクトである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本の支援機材が多数付設されている。					
(2) 隊員の業務内容 講義及び実験指導					
① 隊員の業務上の地位: LECTURER					
② 技術の範囲: ラジオ・テレビの理論及び修理に加えて電子工学一般並びに基礎的な BASIC プログラミング					
③ 業務の形態: 教室内での講義及び学生の実験指導が主な業務であるが実験内容の充実に図るべく日本より供与された実験装置を有効利用し実験指導書の作成をすこと、より高度な実験を行える新たな実験装置の考案が急務である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生は SECONDARY SCHOOL 卒業生、教員は技術大学卒業生が大半で、双方とも数学的水準が低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 各種測定機材(オシロスコープ(15台) エグナルジェネレータ(20台) テスター(5台) 電流・電圧計 V.D. (おおよそ 2 等) 自黒テレビ(2台) カラーテレビ(3台) スコープジェネレータ(1台) 各種基礎実験装置					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 開学当初はケニア人スタッフは不足しており、日本人スタッフ(JICA 専門家、隊員)はその穴を埋めとして多くの講義を担当していたが現在人数的には充足しているため時間的に余裕がなくなり実験、テレビ技術、電子回路作成等の質の向上への貢献が待たれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (高専(電子科)卒業以上) (ケニア人スタッフと意思疎通できる語学力) テレビ技術に深造であることが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名 熊野秀一

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Electronic Instruments (日本語) 330 電子機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Culture and Social Services (日本語): 文化社会福祉省					
② 隊員勤務先名称: Mazeras Youth Polytechnic 日本語名称(マゼラス技術学校) 所在地: P.O. Mazeras (Kwale District, Coast Prov.) 主要都市(モンバサ)から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: 近辺の小中学校卒業者を対象に、2年間の職業訓練を行なう。木工、被服等9コース有。学生数250人、うち電子科30人。講師数8人。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 電子科講師 Project Manager(校長)の下で教育と携わる					
② 技術の範囲: 電子・電気回路講義、ラジオ・レコード・テレビ修理技術指導					
③ 業務の形態: 57年度栃木県研修者J・オテンゴとともに、電子科1、2年生に基礎的電気、電子回路とラジオ・テレビ修理技術を教える。2年卒業段階で教育省が行なう国家試験を受けるので、学生をこれに合格させることが目標の1つ。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 15~20才、小学校または中学校卒業					
⑤ 現地で利用できる機材: オシロスコープ、高周波発生器					
⑥ 第3国人等の配置状況: イギリス人ボランティア(VSO、木工)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニアでは技術・職業教育の重要性が年々増加しているが、全国で300以上有るYouth Polytechnics(旧Village Polytechnics)は地方レベルでの同教育機関として重視されている。Mazeras Y.P.では1977年以来三浦・高岸・金子と三代の隊員が入っており、Polytechnicsでは隊員に対する期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 短大・高専卒以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 12 日

調査者氏名

鈴木秀幸

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) ELECTRONIC INSTRUMENT (日本語) 330 電子機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) X 人	61 年 3 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF INDUSTRIES AND TRADE (日本語):					
② 隊員勤務先名称: TANZANIA KARATASI ASSOCIATED INDUSTRIES 日本語名称(タザニア印刷協会)					
所在地: P.O. BOX 2418 DAR ES SALAAM. 主要都市(市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 工業省下の公社で KIBO PAPER INDUSTRY LTD, NATIONAL PRINTING CORPORATION, PRINTPAK TANZANIA LTD の 3 部や 5 部 2 部 政府関係刊行物, 新聞, 印紙, タンボール箱印刷などの業務を行なう 従業員は 3,000 名程度					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 印刷関連機器はほぼ全部揃っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: マネージャー直属のエンジニア					
② 技術の範囲: 印刷関連機器の中で コピーター, 写真複写機等 電子機器部門の維持管理					
③ 業務の形態: 上記 3 社を巡回し各社に配属されているエンジニアの指導にあたる 修理マニュアル等が不十分(修理に必要なマニュアルの収集・作成も行う)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 工業高校卒程度					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語 スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当国では電子機器部門のエンジニアは数少ない。修理マニュアル又は図面も理解して修理できるエンジニアは少ない。このため電子機器の故障は修理不能となり放置されるものが多い。タンザニアの印刷大手である 3 社では歩留りの向上, 後進のエンジニアの育成を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒 又は 高専卒 実務経験 3 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名 佐川 浩史

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) Electronics and Radio Service (日本語) 330電子機器	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	58年10月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour and Social Welfare, P.O. Box 2849 PM (日本語): 労働省福祉局					
② 隊員勤務先名称: National Vocational Training Centre. 日本語名称(職業訓練所) 所在地: Changombi Dar es Salaam 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 労働省福祉局の中核 National Vocational Training Divisionあり。この Divisionは現在5つの職業訓練所を管轄している。訓練所には自動車整備コース 電気機器修理コース等あり。またインストラクター養成コースもある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 職業訓練所における教官					
② 技術の範囲: 電気機器全般に関する理論、実技の指導					
③ 業務の形態: 教官として生徒を対象に 教室では理論、ワークショップでは実技を指導する					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: Engine Analyzer x1, Air Compressor, Valve grinder					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 人材不足					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 電子工学と工学に教育に関心がある 実務経験は3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 8 月 10 日

調査者氏名

鈴木 秀幸

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) ELECTRONIC INSTRUMENT (日本語) 330 電子機器	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF INFORMATION, CULTURE AND SPORTS, ZANZIBAR (日本語): サンツバル情報文化スポーツ省					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( )					
所在地: 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: サンツバル島にテレビ本局がありペンバ島に支局を設置し、テレビを通じて教育を図っている。 各島にテレビホールとワークショップを持ちテレビの修理にあたる。職員総数約 250 名 本局は番組製作 企画 現像及び技術部の各部門で運営されている					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 本局にスタジオ 2, ペンバ島にスタジオ 1 を設置しそれぞれ放送設備を整えている ワークショップでは テスター、シンシスコプ、パターンジェネレーター等の機材がある					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 隊員は技術部内に配置され、テレビ局タレントの直接下で運営全般についてアドバイスする					
② 技術の範囲: 主に 1973 年のテレビ局開局時に入手したスクラップテレビ 4000 台、日立製 4000 台(カラー)のメンテナンス					
③ 業務の形態: テレビ、ビデオ、オーディオシステム等の修理 維持、テレビホール・ワークショップ運営、部品在庫管理指導等、テレビジョンに対する技術指導その他 X-カーに対する技術報告 サンツバルカラーテレビ放送システムは PAL STANDARD I 式 UHF 21 CH, VHF 9 CH					
(3) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令:					
平均年令 約 31 才 KARUME TECHNICAL COLLEGE 卒業					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: ワークショップ内に 2 名。スタジオに西松人専任 1 名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
2 代続いた局への隊員派遣の今回で 3 代目の派遣である。配属隊員の技術水準は高く、局員から信頼を得ており今後の継続派遣も期待されている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 大卒(専門学科) テレビ検定。資格を有する者					
家電 X-カーのサービスステーション等で 3 年以上の実務経験 英会話力					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 25 日

調査者氏名 山口 慶治

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
サントリア	(現地公用語) Electrical-Electronics Engineering (日本語) 330 電子機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Higher Education (日本語): 高等教育省					
② 隊員勤務先名称: National Council for Scientific Research 日本語名称(国立科学技術研究所) 所在地: P.O. Box CH. 3015A, CELSTON, Lusaka 主要都市(中心)から 23 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1967年に設立され、鉱工業、科学技術、農業、天然資源にわたる調査研究 情報の収集、提供を目的としており、食品加工、建築、原子力、鉱工業、エネルギー、工業公害防止、機械 工学、林業、検査等16項目に渡り調査研究が行われ、日本の科学技術的な内容					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各種調査研究の基本的な設備はあるが、まだ未整備の部分もあり 予算、マニピュレーターの不足も伴う。今後とも多くの改善が期待されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 電気及び電子工学技師					
② 技術の範囲: 電気及び電子工学に関する研究室がすべてに設置され、そこに搬入された機器の 保守、修理及び必要な材料の制作などを行う。					
③ 業務の形態: 1. 研究室には、サントリア国内で収集可能な機器がそろえられているが、 スーパーマーケットの不足で充分機能していない。 2. 隊員は、電気及び電子工学に携わり、材料の保守、修理、管理、そして小型の 探知器やの操作、の構造等についてのデモンストラーションも行っている。 3. 放射能、X線、スペクトル、アンプ、ロジック回路を使った測定器が数多く利用され ているが、その保守修理を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: サントリア大学卒又は専攻学校卒の 専攻が電気及び電子工学、25歳～35歳程度が居るか、人材が少ない(困難と思われる)					
⑤ 現地で利用できる機材: (今は) 多少の検査機器はあるが、スーパーマーケットの不足もあり、充分とは言えない。 隊員は、基本的な工具キット等は持ち来(たすか)る。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。(管理部門に何人か居る)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サントリア国立科学技術研究所として掲げた調査研究を 遂行しているが、人材の不足、予算の不足等もあり、必要とする設備もない。各種電気及び 電子機器に関しては理論は学んできたが、実際にメトリクスに従事することは少なく、 又、電気機器の製造会社はあまりない。そのため中々手に入る材料の扱いと 指導を期待するとともに、不足設備の手当も期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ・電気及び電子技術に関し、7年程の経験が望ましい ・特にメトリクス計測器の経験者(メトリクス) ・数々の種類のメトリクスに精通した人か、ハーターと認められる。					
※ 事務局記入: 経験年数にしても理論と実務が対応できる人か、内閣と認められる。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

山崎 昇

記入 昭和 60 年 8 月 25 日

調査者氏名 佐々木 靖

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Electronics (日本語) 330 電子機器	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Volta River Authority					
(日本語): ボルタ川開発公社					
② 隊員勤務先名称: V.R.A. International school 日本語名称(V.R.A. インターナショナル)					
所在地: アソンボ 主要都市(アクラ)から 100 キロ					
③ 事業規模及び内容: 日本の中・高等学校に相当するセカンダリー・スクールだが、 新設は文部省ではない。現在は、普通科のみを有している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 電流計 4 つ、電圧計 2 つ、Rheostat 10 個、 永久磁石 20、OHP、以上。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 電気、電子の教師、又、理数科教師。					
② 技術の範囲: 工業高校電気、電子科の内容程度、実験も含む。Radio の 修理ができること。又、物理、数学も教授。					
③ 業務の形態: 現在、普通科のみだが電子科を設置する予定なので、カリキ ラムの作成、教養、実験室の確保、充実。と、実験機材の 確保。生徒募集等、金でマルタである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
上記機器、物理実験室。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: JOCT (理数科教師 1 人)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
上記の通り、電子科設置の為、Teaching ができる、 機材も含め科を上げてほしいとのこと。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 工学 (理系)					
2. 物理、数学を教えることができる。					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 7 月 15 日

330 電子機器

調査者氏名

小本修三 / 大塚正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Electronics (日本語) 330 電子機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 4 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Zwedru Multilateral High School 日本語名称 (スウェーデン実業高校) 所在地: P.O. Box 90, Zwedru City, Grand Gedeh County 主要都市 (モンロビア) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 電子・電気科, 農業科, 自動車整備科, 家政科, 工学科 に分かれ 基礎教育と共に実務的技術とを 150 名生徒に教える。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 講義用教室 2 室, 実習室 1 室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 電子・電気科の教師					
② 技術の範囲: 電子機器の理論及び修理技術, 又電気に関する全般的知識も必要					
③ 業務の形態: 電子機器の理論, 実習及び電気機器の理論, 実習, 両方と教える。45 分と 1 時間とし, 週 25~30 時間と現地カウンターパート 2 名と共に受け持ち, カウンターパートへの技術移転も行う。電子及び電気の割合は, 前者 70% 後者 30% 位の仕事量である。実習と理論は半々の割合で進められ, 実務的技術と教える必要がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者は 10, 11, 12 年生 (高校生) で カウンターパートは 2 名 内 1 名の技術水準は大変低い					
⑤ 現地で利用できる機材: テレメータ 1 台, テレメータ 2 台, インターホン 1 台, ラジオ 1 台, 教材用 三相モーター 5 個, トレーニングセット 6 個, ハンダコテ 3 本, 教材用スライドフィルム 2 本, 工具類					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 1963 年 7 月 US Peace Corp から 2 人が現地に到着					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 以前 US Peace Corp が協力していたので, 機材については, 米国の援助で整備されているものである。しかし現地の Instructor の技術水準は低く, 特に 実習面における技術は JOCV の指導を必要としている。電子機器についてのカリキュラム も用意されているが, 指導要綱の作成にあたり, 協力も望まれている。 Instructor 及び学生連への技術指導を中心に期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 1 日

330 電子機器

調査者氏名 河野文男  
中田和一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
コスタ・リカ	(現地公用語) INGENIERIA ELECTRONICA	新規	(男) 人	年 月	
	(日本語) 330 電子機器	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語) : INSTITUTO TECNOLÓGICO DE COSTARICA					
(日本語) : コスタ・リカ工科大学					
② 隊員勤務先名称 : DEPTO. DE ELECTRONICA 日本語名称 (電子工学科)					
所在地 : CARTAGO 主要都市 (首都) から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容 : 18 学科を擁する 4 年制大学、学生数 1,900 人					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい) :					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 : 講師					
② 技術の範囲 : 電子回路、デジタル回路の基礎知識、マイクロプロセッサ (P080, P085, Z80) を使用した産業計測・制御システム (ロボット) のハード設計技術					
③ 業務の形態 : デジタルシステム I, II 講座担当 学生プロジェクト (応用研究) 指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 : 28 ~ 35 歳の講師 (本邦の学部卒程度の知識を有する)、18 ~ 25 歳の学生					
⑤ 現地で利用できる機材 : オシロスコープ (アリッポ製) 40 台、デジタルテスター、カウンタ、CR テンサター 10 台、安定化電源 20 台、論理回路実験装置 10 台、ヒートシット、エンベータレーンジャー ET-10、テキサスインスツルメンツ 990 CH、Z80 マイクロプロセッサボード 3 台					
⑥ 第 3 国人等の配置状況 :					
⑦ 使用する言語 : 西語、英語も使われる					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 :					
産業用制御システムに関する技術情報と習得					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと) :					
絶対条件 : ① 大学卒以上 (電子工学、通信工学)					
② 計測・制御 (ロボット) システムのハード設計					
3.3 年程度の専修経験					
※ 事務局記入					

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

330 電子機器

記入昭和58年 3月 / 日

調査者氏名 表 孝 長

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
イタリヤ	(現地公用語) ELECTRONICA	(男) 人	訓練開始 58年 10月
	(日本語) 330電子機器	(女) 人	派遣予定 59年 / 月
		(どちらでも可) 2人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

## (1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA

(日本語): 文部省

ロ. 隊員勤務先名称: DIREC. GENERAL DE EDUCACION TECNICA (技術教育局)

所在地: サン・ホセ

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 専攻科予定工業高校は Colegio Tecnico Profesional Industrial San Sebastian と Colegio Vocacional Monseñor Sanabria と呼んでいる。電子コースには 120名の生徒 17名の先生が在籍している。

ニ. 設備概要: 教師が在籍している。

## (2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: 講師
- ② 技術の範囲: 電子機器一般 レベルは 中学校の技術科が工業高校の一、二年ぐらい
- ③ 業務形態: 教室型
- ④ 対象者: 中卒の生徒及び講師 (工業高校と大学で短期のコースを履修し、実務経験 10年有る)
- ⑤ 現地で利用する教材: 旧式のオシロスコープ、低周波発振器等 教材不足
- ⑥ 30人の配置: なし
- ⑦ 公用言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 工業高校への見直しが必要で、その充実 特に工業高校があげられ 隊員には 一つの工業高校にとどまらず 電子機器に関する 新技術系にも関心がある。中堅技術者の供給に必要とされている。

## (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学工学部卒
- ② 工業高校教師の免許を有する者が望ましい
- ③ TVの修理ができること

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 10 日

調査者氏名

卷一 赤墨, 刻版

### 330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) ELECTRONICA	新規 交替	① 1 人	59年4月	
	(日本語) 330 電子機器		(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先 国立職業技術院 (INFOP)					
① 配属先名称(現地公用語): CENTRO MIRAFLORES (CF-1)					
(日本語): 職業技術訓練センター					
② 隊員勤務先名称: INFOP (CF-1) 日本語名称(職業技術センター)					
所在地: ミラフローレス (チリカパハ市) 主要都市(首都)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: INFOP は産業振興の基礎となる人材の育成(技術・技能)を目的として設立され、1979年11月開始された。チリカパハ(ミラフローレス)には本邦初有り 国内 9ヶ所に訓練センターを有する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 設備は職業技術院より、日本に比しても見劣らない物を有し、国内企業からの搬出金、国連、オックスなどの援助により整備されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター(カウンターパートに相当する地位、専任技術指導)					
② 技術の範囲: ラジオ、カラーテレビ、ステレオアンプ、オーディオレコーダー(計画中)他に電機理論、電子工学等の授業。					
③ 業務の形態: 小中学校卒業後以上の生徒を対象に 100時間程度のラジオのフルコース、TVのフルコースを行っている。ほとんどが現役の技術者で理論的には無知に近いが技術的には無経験を持っている。並々 2年間の長期フルコースを行う。計画段階である。ホンデュラス一ヶ設備と、トップレベルの技術者 2人をカウンターパートとする(一人は94年以内の日本での研修経験者である)。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 2名: 30才、28才 工業高校卒、技術水準は高い(共にホンデュラス)					
⑤ 現地で利用できる機材: テスター、S.G. シグナルスコープ、電圧電流計、電圧計、材料、特に測定器に関しては問題なし。且つ実習教材が多い(テレビ、ラジオ、ワキテクトル、オーディオ小物カセット)。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。(日本人のみ)					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 57国に隊(私)を二名自とする。現在仰られているカウンターパートの技術水準を更に高めてホンデュラスの人々のレベルを上げる。日本製品の出産するこの国の技術者の養成及び技術教育指導を目的とする。既に人々の指導のもと、木工科はこの目的を遂げようとしている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) ○工業高校電子科卒以上。○実務経験(3年以上)〜テレビ、ラジオの修理。これは通産省テレビ修理技術者の資格を有する者が望ましい。更にラジオの経験があれば良い。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

330 電子機器

記入 昭和 59 年 2 月 13 日

調査者氏名

新設責任者 赤野 昭雄 紅林 純幸

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Honduras ホンデュラス	(現地公用語) instrumentos electrónicos (日本語) 330 電子機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59 年 2 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: セントロ、テクノ、ホンデュレニョ、アレマン 日本語名称(ホンドラス、トリ技術学校) 所在地: サン、パドロ、スーラ市 主要都市(ダグナルパ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在、機械科、自動車科、電気科、木工科と四つの科がある。 1984年4月より電子関係の受業を始めたようであるが 電子に精通している人材不足、また材料不足のため 現在多くの問題がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 電子を学ぶための設備は 1985 年までに一通りそろそろ予定。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 主に、テレビ、ラジオ関係					
③ 業務の形態: カウンターパートへの指導 時には生徒に対して直接の受業もある。電子のコースは初めてなのでカリキュラムの作成も必要かと思われる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: 一応の知識はもっている 生徒: 年齢 16 ~ 18 才、ホンデュラス中ではトップクラスの技術学校。					
⑤ 現地で利用できる機材: 1985 年までに揃う電子及び電気関係の機材すべて利用可能					
⑥ 第3国人等の配置状況: すでにドイツミッションは引退している。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 電子について学ぼうとする生徒はいるが 良い教師がいない。現在の所、電子関係についての指導はほとんど無し。もし隊員が来れば、これからの電子科の受業がスムーズに行なわれるようになるはず。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高卒(工業: 電子科)以上 (25 才以上) (テレビ、ラジオ技術に精通している) 事。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 30 日

330 電子機器

調査者氏名

赤星 則昭 堀江 洋作

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) ELECTRONICO	新規	(男) 人	昭和60年9月 現地到着のこと。	
	(日本語) 330 電子機器 (交 替)		(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Universidad Nacional Autonoma de Honduras

(日本語): ホンデュラス国立自治大学

② 隊員勤務先名称: Ingenieria Eléctrica

日本語名称(電気工学科)

所在地: Tegucigalpa

主要都市(都心)から 8 キロ

③ 事業規模及び内容: ホンデュラス唯一の国立総合大学である。テグシガルパ校、サンペドロス校、ラセイバ校を合わせた学生総数は約31,000人である。電気工学科には約1,000人の学生が登録されている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 電気工学科には、学生実験用の電気・電子回路実験室と、電気機械実験室がある。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 教授 (profesor visitante)

② 技術の範囲: 電気・電子回路。半導体工学 および マイクロコンピュータを教室で講義することが要求されるであろう。

③ 業務の形態: (1) 電子工学に関する講義

具体的にしている講義名は、半導体工学、マイクロコンピュータである。

本国やメキシコの大学で使われている教科書を利用することになるだろう。

(2) 隊員の受け持つ講義に対する学生実験 および 基礎電気回路の学生実験の指導

(3) 測定器の修理。オシロスコープ、周波数発振器、電圧計など。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 助手 (Instructor) がカウンターパートとなる。

教授が講義を行い、助手が実験指導を行うのが一般的である。助手は、最高学

⑤ 現地で利用できる機材: 学生の中から、成績などにより選ばれる。助手の年齢は、24才~28才。

回路関係の測定器は、オシロスコープなどそろっている。マイクロコンピュータに関しては、マイコン開発装置、マイコントレーニングキットを 隊員到着時には、前任者がそろえている予定である。

⑥ 第3国人等の配置状況: 堀江 隊員(任期昭和61年3月まで)のみ、

⑦ 使用する言語: スペイン語。教室においても教授との会話においてもすべてスペイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 特に電気工学科においては、学生数が増大しており、

学位をとっている教授の絶対数が少ないことが要請につながっている。ほとんどの教授は、アメリカ、ブラジル、メキシコ等で学位をとっており、なかには、修士もいるが、Dr.をとっているものがない。隊員は講義をするため、スペシャリストとして期待されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○ 大卒 (修士のほうが好ましい) ○ 電子工学係専攻  
・ 語学能力の高いこと。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58 年 2 月 17 日

330 電子機器

調査者氏名 11 月 16 日

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ボリビア	(現地公用語) MANTENIMIENTO Y REPARACION DE MAQUINARIA DE ELECTRONICA (日本語) 電子機器 330 (修繕)	(男) / 人 (女) 人 (男/女とも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): DEPARTAMENTO NACIONAL DE EDUCACION TECNICA INTEGRADA

(日本語): 国立総合技術教育局 (文部省管轄)

ロ. 隊員勤務先名称 PEDRO DOMINGO MURILLO

日本語名称 (ペドロ・ドミンゴ・ムリロ)

所在地: ラパス市 他

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

国立職業訓練校 (例: ペドロ・ドミンゴ・ムリロ校: 生徒数 950 名・教員数 120 名  
職種数、電子・機械 (土機)・機械・自動車整備・電気・電子・化学 (中級))

ニ. 設備概要: 施設、トリス器等

(2) 隊員の業務内容:

文部省管轄下の主として 4ヶ所 (ラパス・オリロ・コチャバンバ・サンタ・クルス) における職業訓練校において、電子機器の修理・維持に係る職業訓練を行う。内容は実習及び講義を行ない、対象者は教員の技術・知識レベルの向上である。

配属先は文部省における職訓校管轄機関であるが、これは COORDINATION を主たる業務としている。よって実際は上記訓練校 (主ク ラパス市) での協力となる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待

強い興味は立ち湧いているこの種の職業訓練及び技術向上に強い関心をもっており、とりわけ中級技術者の育成を急務としている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

中級レベル以上の本職種に対する技術を所有していること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 11 日

330 電子機器

調査者氏名 真野忠行

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
西サモア	(現地公用語) Broadcasting Equipment (日本語) 330 電子機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60 年 12 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Samoa Broadcasting Service					
(日本語): サモア放送局					
② 隊員勤務先名称: サモア放送局 日本語名称( )					
所在地: Apia 主要都市(Apia)から 3 キロ					
③ 事業規模及び内容: 西サモア唯一の放送局					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 放送機器の保守整備要員					
② 技術の範囲: 以下の放送機器の保守整備にみえる。 Existing Studio Equipment ( Consoles, Tape Recs, Cart Machines, Cassette Machines, Cass Duplicating Machines etc)					
③ 業務の形態: AM Broadcast Transmitter ( Tubes and Solid State) Micro-processor Control Equipment UHF and VHF Radio Equipment					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: なし (隊員赴任後指定される)					
⑤ 現地で利用できる機材: Multimeters Oscilloscope Noise and Distortion Meters Workshop Tools RF and Audio Generators					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
サモア放送局では放送機器が老朽化によりこの機器の保守・整備を 确实に行なうとしている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
ラジオ・電子機器の分野における知識と有し、(上記放送機器の保守・整備の経験も) 有している。又、TV放送についての知識又は経験も有している方がよい。					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 2 月 28 日

調査者氏名 豊嶋一平

330 電子機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
西サエ	(現地公用語) Electronics Instructor (日本語) 330 電子機器	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60 年 3 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: WESTERN SAMOA TECHNICAL INSTITUTE 日本語名称(西サエ工業専門学校) 所在地: アピア 主要都市(アピア)から ー キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約 170 名、教員数 20 名余り。日本の工業高校又は専門学校 的な教育施設 将来大学に昇格されるという噂もある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 電子機器コースは新設予定で、設備として教室はあるが 機材は日本からの供与を申請中。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 電子機器科の教師					
② 技術の範囲: 電子機器関係の基礎理論から修理技術指導まで。					
③ 業務の形態: 教室での講義及び実習指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は 17~20 才。高年レベル。					
⑤ 現地で利用できる機材: 日本からの供与であり、修理の赴任時までどれくらい持つ ているか不明。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 米口平和部隊員が若干名配属されている。					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 西サエにはラジオ放送はあり、テレビは米領サエの 放映に預っている。他に娯楽が少いので、ビデオの普及も急速に進行中である。 インフラやテレビを修理できる技術者が非常に少ないので、国内で初めての技術生養成 を試みようとして、この隊員要請となった。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (英語で講義ができる。シバスの作製等もできる者)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 奈良 輪 睦 美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Satellite Communication (日本語)SSI 無線通信機(衛星通信)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 4月	
(1) 配属先 Ministry of Transport and Communications					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Posts and Telecommunication (日本語): 運輸通信省, 郵便電話局					
② 隊員勤務先名称: Earth Satellite Station 日本語名称(地球局)					
所在地: リンバ 主要都市(ブランタヤ)から 6 キロ					
③ 事業規模及び内容: マラウイ唯一の地球局であり, 標準A, 標準B局より構成されており, 国際通信全般を受け持っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 1. 標準A局(6GHz 400W送信機 120CH) 2. 標準B局(3kW HF送信機 27CH)					
(2) 隊員の業務内容 (5人程度のエンジニアが従事している)					
① 隊員の業務上の地位: Professional Officer					
② 技術の範囲: 電気理論, 電気通信理論, 衛星通信理論一般, 電子回路(回路修理ができること)					
③ 業務の形態:					
(A) 地球局の保守運用について各種測定器を使用して衛星通信に関する諸座を担当する。					
(B) FDM/FM/FMとPCM/TDM/QPSK/TDMA等の理論について資料を作成しスタッフに指導する。					
(C) 実際の地球局の保守運用。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 1. スタッフ: 10人 2. 学歴: 高卒程度 3. 年齢: 20才~35才					
⑤ 現地で利用できる機材:					
周波数カウンタ, パワメータ, オシロスコープ, スペクトラムアナライザ, 選択レベル計, レベル計, 8G, その他測定器具は一通り揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
装置はNEC製であり開局時に日本において研修を行なったが, その後の人事移動でその経験者も減り, 技術者が不足している。衛星通信の基礎, 測定原理, 測定方法, 保守を指導できる人を希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 大学卒(通信工学)又は高等専門学校卒以上 2. 実務経験5年以上(衛星通信業務) 3. 敬愛経験者が望ましい ④ 英語堪能					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

調査者氏名 奈良輪睦美

331 無線通信機

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) RADIO & TRANSMISSION (日本語) 331 無線通信機	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 8 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF TRANSPORT AND COMMUNICATIONS (日本語): 運輸通信省					
② 隊員勤務先名称: LIMBE TELEPHONE EXCHANGE 日本語名称(リンベ電話交換局) 所在地: LIMBE 主要都市(BLANTYRE)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: 同局はマラウイ通信産業の中心地であり、またマラウイ国の国際通信事業にも兼ね備えており、従って国際電話交換機、マイクロウェーブ、超短波の無線通信装置等が設置されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 国内マイクロウェーブ回線 30ル+、各種搬送設備、クロスバー及び電子交換設備、超短波設備(30ル+)等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ASSISTANT ENGINEER					
② 技術の範囲: ①無線通信、公衆電気通信、特に電話回線についての一般的知識、マイクロ、VHF無線機についての知識、回線の運用管理についての知識					
③ 業務の形態: ②パネル修理のための電子回路(コンバータ、AMP、TXAMP、RECEIVER、MODEM)の修理					
③ 8. 62年にはデジタル回線(マイクロ長距離)の工事(N.E.C.)も予定されている。					
④ マイクロウェーブ及びVHF設備の保守、設置など					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 日本の高卒程度					
⑤ 現地で利用できる機材: パワーメータ(マイクロ、VHF) マイクロリンクアライザ(LOS、DELAY、変調感度、中心周波数) NL測定器(TX、RX) レベルメータ(10MHZ) オシロスコープ(10MHZ) 周波数カウンタ(10MHZ) 選択レベル計、フランクメータ 8G(10MHZ)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 英国人1名(新装置導入、改良エクスパート) オランダ人1名(交換機エクスパート)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
62年には新しい分野であるデジタル回線(マイクロ長距離)の工事も予定されており、その工事試験も含めてこうした新しい技術に対するエンジニアの知識は低く、日本人ボランティアへの期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
1. 工業高校、または専門学校卒(無線通信)以上					
② 2級無線技術士以上 3. 実務経験3年以上(特にパネル修理)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 奈良輪睦美

331 無線通信機

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Radio & Transmission (日本語) 331 無線通信	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 4 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Posts and Communications (日本語): 運輸通信省					
② 隊員勤務先名称: Department of Posts and Telecommunications 日本語名称(郵便電報局) 所在地: リロングウェ 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: リロングウェ局は国内、国際回線の基幹局であり、重要な役割を果たしている。又中部地区のキーステーションでもある。隣国ザンビアとの国際回線(2GHz)もある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 2GHz 2回線(JEC製), 6GHz, 2GHz(NEC製) マイクロ回線, UHF, VHF, 小容量回線多数あり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technical officer					
② 技術の範囲: 無線通信一般、電気理論、電路網一般、電子回路(回路の修理が主である)					
③ 業務の形態: VHF, UHF マイクロ回線の保守、試験・修理及びパネル修理(モーター部品交換)又、電力装置、搬送装置の保守、試験、修理を現地人スタッフと共に行う。一方、中部地区は無人局を多数持ち、現地人スタッフと共に出張し、試験、修理を行うこともある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ① スタッフ: 7人 ② 学歴: 高卒程度 ③ 年齢: 25~35才 ④ 技術水準: 低い					
⑤ 現地で利用できる機材: 周波数カウンター、レベル計、選択レベル計、オシロスコープ、NL測定器、マイクロリニアライザー、パワー計等、必要の測定器は揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 熟練した技術者が不足しており、充分な保守、試験が行われていない。特に故障したパネル等の修理が現地人スタッフでは難しい。また、日本製の装置、測定器もあり、これらの機器の取扱い、操作等についての指導を期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 工業高校又は高等専門学校卒(無線通信専攻) 2. 実務経験者(3年以上)					
③ 無線従事者の資格を有する者(二級無線技術士以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 奈良輪睦美

331 無線通信機

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Radio & Transmission (日本語) 331無線通信	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Transport and Communications (日本語): 運輸通信省					
② 隊員勤務先名称: Department of Posts and Telecommunications 日本語名称(郵便電話局) 所在地: ハズズ 津島都市(リロンゲエ)から 300 キロ					
③ 事業規模及び内容: ハズズ局は国内回線の地方端局としての役割を持ち、北部地区のキーステーションとなっている。将来は隣国タンザニアとの国際回線も予定されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 2GHz(アナログ) 2GHz デジタル(予定) VHF, UHF小容量回線					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technical Officer					
② 技術の範囲: 無線通信一般、電気理論、電話網一般、電子回路(回路の修理ができること)					
③ 業務の形態: UHF, VHF, マイクロ回線、装置の保守、試験、修理及びパネル修理(チューニング、部品交換)又電力装置、搬送装置の試験、修理等も現地人のスタッフと共にやる。一方北部地区には多数の無人局があるので地方に出張して試験修理することもある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ① スタッフ: 4人 ② 学歴: 高卒程度 ③ 年齢: 25~35才 ④ 技術水準: 低い					
⑤ 現地で利用できる機材: パワー計(VHF, UHF) 選択レベル計、オシロスコープ APG, レベル計、他機材は一通揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国では無線技術者が不足しており、現在リロンゲエが北部地区を受け持っており、技術者の常駐を期待されている。スタッフの指導も求められ、また無線局としての規模が小さいため全般的な(搬送、電力、その他)技術に精通していることが求められる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 工業高校又は高等専門学校卒以上(無線通信専攻) 2. 実務経験3年以上 ③ 無線従事者の資格を有する者(二級無線技術者以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 2 日

調査者氏名 山口 廣治

331 無線通信機

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Telecommunication	新規	(男) 1 人	61年8月	
	(日本語) 無線通信(331)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Land and Natural Resources

(日本語): 土地天然資源省

② 隊員勤務先名称: Department of National Parks and Wildlife Service 日本語名称(自然動物公園局)

所在地: Private Bag 1, Chilanga

主要都市(レサカ)から 25 キロ

③ 事業規模及び内容: 土地資源省の抱える自然動物公園は全国で 14カ所 3つの保護地区  
から 32カ所あり、動物と人間が共生している土地にも有る。野生動物調査長のもとに 8名の生態調査官  
と各地に 150名の動物監視員がおり、協力隊員も生態調査官として協力している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各動物公園事務所及び保護地区事務所無線ラジオが  
備えられ、宿泊設備、電気、一部には空室が有る。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 無線通信システム調整技師

② 技術の範囲: 無線通信システム整備、通信機保守、管理に携わる  
ザンビア人技師の訓練。

③ 業務の形態: 全国各地に拡がり、自然動物公園事務所にて備えてあるラジオ無線  
装置の保守管理及び人材を育成し、ザンビア人でメンテナンスを  
こなせるようにする。電気設備のない、フッシュ・オフィスが多く  
現在、発電機及びバッテリーを電源としているが、将来は  
ソーラーシステムによるラジオ無線を考えている。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在無線のオペレーター 25才~35才が  
各事務所にて勤務しているが、修理は教習無線修理所等へ依頼中。

⑤ 現地で利用できる機材: ラジオ無線機は、南アフリカ製、SMD、アメリカ製の  
STONER、SSB-112A 等の HF が主であり、VHF はない。  
6.6MHz ~ 11.97MHz、100ワット、12V ~ 24V バッテリ、240V オルト交流イット。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし。

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 全国 32カ所 3つの動物保護事務所又は動物監視局  
等にラジオ無線の普及を計画しているが、機材も古く、3つの操作状況見か  
きあめて低調であり、今後の動物保護行政に大きな障害となっている。  
電気設備のない、フッシュ・オフィス等を考えて、将来は、ソーラーシステム  
等から導入出来ないものと懸念中であるが、そういった事の相談にも乗っている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

無線通信関係の専門学校を卒業し、実務経験、数年程が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 20 日

調査者氏名

大塚正明 / 渡辺敏夫

331 無線通信機

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Transmission (日本語) 331 無線通信機	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Liberia Telecommunications Corporations (日本語): リベリア通信公社					
② 隊員勤務先名称: Transmission Workshop 日本語名称(無線保全所) 所在地: MONROVIA 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: リベリア国の国内・国際通信の全てを事業としている公社で、日本のNTTとKDDを合わせた機能を持つ。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 多重無線回線(SHF, UHF)約1,500km. 無線機は富士通(日本). ファリオン(米国)製が主で、搬端は富士通, ITT(米国)製が主である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: スーパーバイザー(係長)同等					
② 技術の範囲: SHF(6GHz), UHF(900, 400MHz) 多重無線及び搬端装置(FDM)の障害発見・修理, 保守部品の管理指導					
③ 業務の形態: 多重係は本局(モンロビア)に10名, 支局(バンガ)に3名 地方出張はかなりの数。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 工業高校卒, 経験5~20年 25~40才					
⑤ 現地で利用できる機材: SHF, UHF 多重無線・搬送システム保守に必要な機器あり。 安定・タタ・HPが主である。しかし使用頻度の高い選択 レベル計, 周波数カウンタの完動品はそれぞれ1台のみである。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 通信公社多重回線がこの国のたゞ一つの地方通信網で たいく重要なものであり、かつマイクロ回線はギニア・シエラレオネ・アイボリーコーストを 結ぶ PANAFRICAN NETWORK (現在不通) であり、この保守・運用にかけられる Technician の技術レベルの向上は急務であり 隊員の技術移転にかけられる 期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高校卒業以上, 経験3年以上 無線装置 又は 搬送装置のパネル修理等の経験があること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 14 日

調査者氏名

松尾邦義

333 視聴覚機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン 共和国	(現地公用語) Audio-Visual Equipment (日本語) 333視聴覚機器	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	可及的 年 月 速やか	
(1) 配属先 (教育)					
① 配属先名称 (現地公用語): Visayan Technician Institute (VTI) (日本語): ウィサ工業大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ( )					
所在地: Talisay 町 (新加入 ボルネオ州) 主要都市 (バコト市) から 7 キロ					
③ 事業規模及び内容: 全学生数600の3年制「テクニカル」養成校。自動車科、機械科、電子機器科、電気工学科、冷凍空調科、化学科の6コースがある。この学生への教授方法として別添りし機器を用いて視聴覚教育を実行している。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 別添写真、リスト参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: VTI配属の視聴覚教育のコンサルタント					
② 技術の範囲: 別添りし機器と機器使用能力、それらを用いて授業カリキュラム、日本の視聴覚機器の知識、日本の視聴覚機器の知識					
③ 業務の形態:					
・ コンサルタントとして同大学の視聴覚教育の向上に尽力する					
・ 別添りし機器を使用して、学生に対して実際の授業を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 2人が特別にトレーニングを受ける					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添りし参照					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語、他、英語 (他、英語、バコト現地の現地語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: VTIはマニラとTUP (Tagalog Engineering University) のウィサヤ分校である。TUPの協賛組織の講師がVTIの教員として派遣されている。6コースへの授業は派遣される VTI 教員全般の同様の視聴覚教育の向上と日本人学生の期待は極めて大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
— 別添りし機器を全て代表して視聴覚機器の知識と使用能力 (ハード、ソフト両面)					
— 視聴覚機器を使用して実際に教える経験を持つこと。					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名 笠子 実

333 視聴覚機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Programme Arrangement (日本語) 333 視聴覚機器(番組制作)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	61 年 7 月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): National Youth Service Council  
(日本語): 国家青年活動評議会
- ② 隊員勤務先名称: Belwood Centre 日本語名称(ベルウッド・センター)  
所在地: ベルウッド・キャンデー 主要都市(キャンデー)から 30 キロ
- ③ 事業規模及び内容: ベルウッド・センターは 17 センターの 1 つで芸能と農業コースを有している。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 技師兼教官
- ② 技術の範囲: TV 番組制作
- ③ 業務の形態: 生徒への指導を行うと共に作品製作を行い、ルパバヒニ放送へ提供し、又 NYSC 内ビデオライブラリーに送る。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: あり、現在のニ川隊員同僚生徒
- ⑤ 現地で利用できる機材: 供与される予定 ソニー製

- ⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし
- ⑦ 使用する言語: 英語 シンハラ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

絶大な期待 とにかく 何かなんども

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 12 月 20 日

調査者氏名

333 視聴覚機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SRI LANKA	(現地公用語) VIDEO EQUIPMENT MAINTENANCE (日本語) 333 視聴覚機器	新規 教養	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF PLAN IMPLIMENTATION (日本語): 計画省					
② 隊員勤務先名称: WORLD VIEW INTERNATIONAL FOUNDATION 日本語名称( ) 所在地: NO. 10 KINROSS AVENUE, COLOMBO 4 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 視聴覚教材を便するの農村に於ける周知普及活動					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 保守・管理・修理 あるいは 修理箇所の見 (かんたん)					
③ 業務の形態: 現在ある機器の保守・管理と、スタッフのトレーニング。 他の組織又は、他国からの人達をトレーニングする 場合もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: U-MATIC HIGH BAND, LOW BAND VIDEO EQUIPMENTS くわしくは添付資料参照					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語 ツンハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 機器の修理は、当地エージェンツで可能だから、現場スタッフ レベルでのリードに因る知識が少いため、原因箇所の発見 から修理の全てをエージェンツに委ねる形になっている。 効率的な運営のためには、スタッフのトレーニングが必要である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 工業高校 あるいは 専門学校卒 (実務経験3年)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 12 月 20 日

調査者氏名

白鳥清志

333 視聴覚機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
SRI LANKA	(現地公用語) VIDEO PRODUCTION	新規 3 歳X歳	(男) 人	60 年 8 月	
	(日本語) 333 視聴覚機器		(女) 人 (男女不問) 1 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF PLAN IMPLEMENTATION

(日本語):

② 隊員勤務先名称: WORLDVIEW INTERNATIONAL FOUNDATION

日本語名称( )

所在地: NO. 10, KINROSS AVENUE, COLOMBO-4

主要都市( )から キロ

③ 事業規模及び内容: 視聴覚教材を用いたの農村における開発普及活動

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位:

② 技術の範囲: 実務的な制作・編集技術

農村開発普及活動への興味と基本的な知識

③ 業務の形態:

現地スタッフと共に種々の普及活動用ビデオ(コミュニケーション・教材はドキュメント形式)の作成。スタッフの技術レベルの向上を図る。また、他組織・他国から来る人達のトレーニングをする可能性もある。

(訓練期間中の学習が可能と見られる)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: U-MATIC HIGH BAND, LOW BAND VIDEO EQUIPMENTS

くわしくは、添付資料参照

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語, シンハラ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

専門学校卒以上

(実務経験3年以上)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名 佐子 実

333 視聴覚機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Video Equipment (日本語) 333 視聴覚機器	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 2人	61年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Higher Education (日本語): 高等教育省					
② 隊員勤務先名称: University of Peradenia 日本語名称(ペラデニア大学) 所在地: ペラデニア 主要都市(コロンボ)から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: コロンボにあったセイロン大学がペラデニア大学となり再度分割され現在のペラデニア大学とコロンボ大学となった。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容 (11-トウエド x 1名, ソフトウェア x 1名)					
① 隊員の業務上の地位: 技師					
② 技術の範囲: 日本の無償技術(別添リスト)に関するハード及びソフト					
③ 業務の形態: 教授以下の教育への教育。学生指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在なし。					
⑤ 現地で利用できる機材: リストのとおり					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (学歴者以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 12 日

調査者氏名 笠子 実

333 視聴覚機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Video Equipment Operation (日本語) 視聴覚機器	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	61 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Youth Service Council (日本語): 国家青年活動評議会					
② 隊員勤務先名称: Belwood Center 日本語名称(ベルウッドセンター) 所在地: ベルウッド・キャンデー 主要都市(キャンデー)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: ベルウッドセンターは、農業部門と芸術部門を有し、ダンス、西洋音楽、スリランカ音楽等の訓練を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技師 兼 教官					
② 技術の範囲: 単独技技で本年度入る予定のソニー製ビデオ機器のオペレーション					
③ 業務の形態: 生徒 20 名余りにオペレーションを教育する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: あり、現在は三川隊員の生徒。					
⑤ 現地で利用できる機材: 供与の見込					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語 シンハリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
絶大な期待で技技供与を求めていると同時にオペレーション等不安であるため。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 12 日

333 視聴覚機器

調査者氏名 笠子 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Video Equipment Maintenance (日本語) 333 視聴覚機器	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Youth Service Council (日本語): 国家青年活動評議会					
② 隊員勤務先名称: Belwood Center 日本語名称(ベルウッド センター) 所在地: ベルウッド・キャンター 主要都市(キャンター)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: ベルウッドセンターは農業コース(隊員2名と生徒)と芸術コース(隊員1名の他生徒・教員)とに分かれています。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技師兼教員					
② 技術の範囲: 単独技師として本年度入る予定のソニー製ビデオ機器のメンテナンス					
③ 業務の形態: 生徒20名にメンテナンスを教える。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: あり、現在は24隊員の生徒					
⑤ 現地で利用できる機材: あり					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、シンハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 絶大な期待をもって、技師の供手を求めているが、供手後のメンテナンスには、極めて不安を感じており、隊員に対する期待も絶大。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

### 333 視聽覺機器

記入 昭和 60 年 1 月 31 日

調査者氏名 一恵金 荒

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ヨルダン	(現地公用語) TV & VIDEO FILM PRODUCTION (日本語) 333 視聴覚機器	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	61年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): YARMOUK UNIVERSITY (日本語): 国立ヤルムーク大学					
② 隊員勤務先名称 EDUCATIONAL RESEARCH & DEVELOPMENT CENTRE 日本語名称(教育研究所 センター) 所在地: テルビット 主要都市(アンマン)から 90 キロ					
③ 事業規模及び内容: ヨルダン大に次ぐ国立三大学の一つ。1976年創立され、医学部・歯学部を含む 9つの学部により構成される総合大学。敷地面積2,600エーカーの広大なキャンパスを 誇り学生数13,000名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): エドモントン内に TVカメラ、オーディオミキサー、自働編集装置 映像制御ユニット等設置してフィルム編集室を有す					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術員(TECHNICIAN)					
② 技術の範囲: ビデオフィルム製作材料の操作並びにフィルム編集					
③ 業務の形態: センター常備の材料を用い、各種教育ビデオフィルムの撮影、編集に従事する。 併せてヨルダン人取組に材料の製作・保管並びにフィルム編集を指導する。 また、その必要に応じて、時々なり。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 上記設備概要に同じ					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語, アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
大学側は視聴覚教育推進の一環としてセンターの材料整備に力を注いでいるものの 材料を確保できる人材を国内で見つけることが困難である。 大学側は協力隊員の導入には積極的な姿勢を示しており、特に必要とされる技術者を 希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (5年以上経験以上) (5年以上の三層カマの経験者) 更に高に経験があること。 年齢50以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 1 月 31 日

333 視聴覚機器

調査者氏名

荒金恵一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ヨルダン	(現地公用語) (日本語) 333 視聴覚機器	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): YARMOUK UNIVERSITY					
(日本語): 国立ヤルムーク大学					
② 隊員勤務先名称 EDUCATIONAL RESEARCH & DEVELOPMENT CENTRE 日本語名称 (教育研究開発センター)					
所在地: TELBID 主要都市(アムマン)から 90 キロ					
③ 事業規模及び内容: ヨルダン大学に次ぐ国立三大学の一つ。1976年創立。医学部・歯学部を含む9つの学部により構成される総合大学。敷地面積は600エーカーの広大なキャンパスを誇り、学部生数13,000名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術員 (TECHNICIAN)					
② 技術の範囲: TVセトを中心とする視聴覚教材の保守・修理					
③ 業務の形態: センター内に2使用されるTVセト、テープレコーダー、フロッピーディスク装置等の保守・修理に従事する。併せてヨルダン人職員に右の修理技術を指導する。TVセトは17台あり。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
工高卒、20才代					
⑤ 現地で利用できる機材: テキス、オシロスコープ等修理器具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語, アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
大学側は視聴覚教材の不足と2センターの機材整備に力を入れているものの、教材を維持管理できる人材を国内で見出しにくい状況がある。					
大学側は協力隊員の受入に積極的な姿勢を示しており、特に要修型人材の派遣を希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
(○) 理工系卒 (○) 5年以上の業務経験 (○) 英語に堪能であること。					
月給25万以上。					
※ 事務局記入					



記入 昭和 59 年 1 月 20 日

調査者氏名 斎藤 隆

### 333 視聴覚機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SENEGAL	(現地公用語) Audio Visual	新規 交替	(男) 1 人	59 年 10 月	
	(日本語) 333 視聴覚機器		(女) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): PARCS NATIONAL NIokolo Koba					
(日本語): ニオコロコバ国立公園					
② 隊員勤務先名称: TAMBA COUNDA 日本語名称(タンバクンダ)					
所在地: SENEGAL ORIENTAL 主要都市(DAKAR)から 500 キロ					
③ 事業規模及び内容: 一年中にわたって 180 名程の隊員が公園内のポストに展開し公園管理と密着型接触にあたる。20 名程の隊員が TAMBA の事務所に移り事務・保安に専ら。うち 13: RUPA の EDUCATION MOBILE は TAMBA に在りて当地住民に教育を受ける。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): TAMBA と公園の中心までは 130km と離れてる。WWF から与贈された ILI-4 と視聴覚機材。これに在りて修理一式。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アシスタント ケネジヤン					
② 技術の範囲: 総合的なエレクトロニクス技術と視聴覚機器の使用が出来ること。生物・環境保護に広い洞察があり、マシンをやること。(ソフトとハードの 2 人にわけた方がよい)					
③ 業務の形態: 夏期の間(6月~11月)は公園内のはしり込み。機材の点検・保守作業と公園内の隊員が着けるラジカセ等の修理。夏期の間(12~5)は公園周辺の村やタンバなどの主要地帯をめぐり、小学校での環境教育や、地域での環境教育をスライド、16mm を使って行う。1 行程は出発すると 2 週間以上キャンプで回るとなる。主眼は密着型接触することである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 36 歳のジャン・カカター・バート。大学は出ていない。初歩的な電気が出来る程度。(RF2, UT-3)					
⑤ 現地で利用できる機材: 16mm 映写機 X2 (映写機) シンクロ化プロジェクター X2 (KODAK) (Single Animation)					
ポラロイド (VHER 700 用) マシン X2 ILI-4 (電) ポリスチレンレー X3 (ドイツ製) (70mm 用) (EX500, EH300.)					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 夏期の 1 時期 WWF からスイス人が派遣された。(34 月間)					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
機材は WWF から 1977 年と 1982 年の 2 回にわたって寄附されたものの、その保守と活用がほとんど出来ない。機材の主要なものは、日本製であるため、日本人が便利である。恐らく保守をしなければ 1~2 年しか使えない。最終的な目標である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
77 名程の技術用者を知っている。11-12 のソフト面は幅広い技術が必要。技術的な目的には無関係に機材は修理できること。ソフトは、生物を理解して、その管理をする。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 8 日

333 視聴覚機器

調査者氏名 土賀 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) EQUIPEMENT AUDIO-VISUEL (日本語) 333視聴覚機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 1 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de l'Education Nationale (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Service Audio-Visuel de la Direction de l'Alphabétisation 日本語名称(文盲教育部オーディオビジュアル) 所在地: 29, Rue Vincens Dakar 1/Alphabétisation 主要都市(ダカール) キロ					
③ 事業規模及び内容: 文盲教育のための統括機関であり、視聴覚教材の作成、編集、地方の教育機関の関係職員に教育指導する。テレビ、ラジオ、写真、フィルム、Xテープを通じて文盲教育の促進を図る。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): SONY Pal-Secam 方式視聴覚機器一式、カメラ DXC-1610P 8mm プロジェクター、スライドプロジェクター、テープレコーダー、引伸器、その他 事務所、倉庫。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 文盲教育部の技師					
② 技術の範囲: オーディオ機器、保管管理、操作指導、教材、プログラムの作成、編集指導					
③ 業務の形態: 機器の保守、管理、操作についてカウンターパート指導 教材、プログラム等の協同作業、取材の時は現場にて業務を行う。 勤務時間 8:00 - 12:00 15:00 - 18:00					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 所長(1人(60歳)), カウンターパート 2名、教材作成業務を担っている程度					
⑤ 現地で利用できる機材: SONY Pal-Secam 方式 上記設備概要参照 編集技術未熟					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国民教育のためのオーディオビジュアル関係機材が、職員の技術知識不足のため十分に活用できていない状況にある。協力隊員を10名ほど送り、在米職員への技術後援を図り、最も効果的と思われる映像Xテープによる業務を促進したい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒業					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 日

333 視聴覚機器

調査者氏名 鶴 巻 法 岳

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
ドミニカ共和国	(現地公用語) Audición (日本語) 視聴覚機器 333	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	60年11月	

(1) 配 属 先

① 配属先名称 (現地公用語): Fundación Dominicana de Desarrollo

(日本語): ドミニカ開発基金

② 隊員勤務先名称: Programa de Desarrollo Artesanal (日本語名称 (民芸品開発部))

所在地: Santo Domingo

主要都市 ( ) から キロ

③ 事業規模及び内容: 僻地の零細農民の生活向上のために、必要な調査や手段を講じ、問題の解決をはかることを目的に、1962年に社会福祉委員会の下に創設された。  
地域開発に関する住民の自主参加促進を事業の基本としている。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 視聴覚機器指導員

② 技術の範囲: 視聴覚機器全般の技術指導。ビデオ教材、グラフ、図表、パンフレット等の作成・操作、保守、管理。

③ 業務の形態: ドミニカ開発基金が企画、実施する職業技術 (農作物、家畜飼育、社会教育、リーダーの育成、経理、管理、民芸品作成等) 習得のためのビデオ教材の作成。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

対象者は地方農民の婦女子。カウンターパートは現地で奨励、育成する。

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

農村の婦女子を対象に社会教育、技能教育を実施し、地方の生活向上に必要な人材の育成、民生の向上をめざしている。地方では文盲率も高く、視聴覚機器の普及が望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒、3年以上の実務経験、教材、グラフィックデザインの基礎知識

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 6 月 10 日

333 視聴覚機器

調査者氏名 派遣専門家

杉野 治正 駒形 光彦

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Teleducación (日本語) 333 視聴覚教育(機器)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59 年 1 月	

(1) 配属先

(1) 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación y Culto  
(日本語): 文部省

(2) 隊員勤務先名称: Departamento de Teleducación 日本語名称(放送教育局)  
所在地: Asunción 主要都市(アスンシオン) 市内

(3) 事業規模及び内容:

放送教育局には、テレビ部、ラジオ部、テキスト部、番組企画部などがあり、テレビ番組 30 分の週 1 本、ラジオ番組 20 分の週 15 本を制作している。局長以下 スタッフ 約 30 名。

(4) 設備概要(写真添付が望ましい):

ラジオ・スタジオ(小) 1、テレビ・スタジオ 無し。

(2) 隊員の業務内容

(1) 隊員の業務上の地位: テレビ部における主として技術担当者の指導者。

(2) 技術の範囲: リマティックカメラ、VTR を使用してのロケ指導、編集・作成指導。また将来、テレビ・スタジオを設置する場合の助言・指導。

(3) 業務の形態:

一週間のプログラム 月曜日 …… ロケ打合せ・下見。現在、テレビ教育番組の専門家(58.2~60.2)  
火・水曜日 …… ロケ。指導に当たっているが NHK 70 ティーサードで技術に関  
木曜日 …… 編集準備。系に依り、更に一人で全体的に指導する  
金曜日 …… 編集作成。多く日程と余裕があり、ロケ、その後処理に合わせ  
ス〜3倍のスケジュールを組みたいところである。隊員はロケ及び編集作成業務にあたる予定。

(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者一高卒、30才前後 2 名。現在付き添い初任者といいたい。4月初旬より番組制作を開始しているので、急速に上達中。

(5) 現地で利用できる機材: 現在は、全て借用した機材によるが、年内は SONY の AXE DXC-1800 PK, VTR は VO-4800PS, 携帯用照明機材。編集器として、VO-5850P その他の音声用機材が揃う予定。

(6) 第3国人等の配置状況: 無し。

(7) 使用する言語: スパイン語(英語はほとんど役に立たない)。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

リマティックのテレビ機材を導入してテレビ番組を制作したいとの局側の要望で、あるが技術担当者も養成する機関も時間不足している。実地に番組制作に携わり、初任者の教育を行える隊員が要請されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① リマティックカメラ、VTR の操作に精通している者(上記⑤の機材)。  
。出来れば機器の保守についても知識がある事。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 6 日

調査者氏名

渡辺 智郎



333 視聴覚機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
ソロモン諸島	SOUND ENGINEER (英語) 視聴覚機器 (英語) 333(音響技師)	新規 交替	(男) → 1 人 (女) 人 (男女不明) 人	60年12月 まで	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Office of the Prime Minister  
(日本語): 総理府

② 隊員勤務先名称: Solomon Islands Broadcasting Corporation 日本語名称(ソロモン諸島放送協会)  
所在地: P.O. Box 654 Honiara (SIBC) 主要都市(ホニアラ)から ー キロ

③ 事業規模及び内容:

半信託的国営放送(半官半民のソロモン唯一の放送局)

④ 設備概要(写真等で示す場合):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 音響技師

② 技術の範囲:

③ 業務の形態: 各種音楽・劇などの高質度なスタジオ録音、同時にスタッフへの技術指導、音楽録音は複製販売と  
なるものである。又その音楽録音は、ポピュラーソング(ロック  
など)から伝統的な音楽などの多岐録音が行なう。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 22才男

P.N.G 工科大学通信工学科卒業

⑤ 現地で利用できる装置: 音響学的に設計されたスタジオと制御室  
4トラックマルチレコーダー、マルチアンプリフイサー、2チャンネルトラ  
ックター、高速度録音機、マイクロフォン、等。

⑥ 第3国人等の配置状況: 2名 オーストラリア人技師(音響技師2名)

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国に期待: ソロモンの人々によって生み出された伝統的な音楽  
などを緊急に高質で録音する必要に迫られている。  
又ソロモン諸島放送協会は政府により財政的援助を受けて  
いる為、政府にもその音楽テープが商業ベースにのり、多  
なりとも販路上の助けとなる事を期待している。

(4) 隊員の資格・素養(必要に応じて記入してください):

3年以上の実務経験

電子工学技士の資格があること  
がある

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 13 日

調査者氏名

三川 孝吉

333 視聴覚機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラ	(現地公用語) AUDIO/VISUAL TECHNICIAN	新規	(男) 1 人	61 年 3 月	
ニジェール	(日本語) 視聴覚機器 333	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL ARTS SCHOOL					
(日本語): 国立芸術学校					
② 隊員勤務先名称: 同上 音楽科 日本語名称( )					
所在地: Port Moresby 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: PNG の 国立芸術学校、美術科、音楽科、演劇科、					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教授					
② 技術の範囲: 視聴覚機器全般、操作技術、及び保守、管理					
③ 業務の形態: ① 音楽科において録音、再生、編集、等を行う。② 音楽の教材の作成					
③ 音楽の管理、操作技術(録音機器、音響機器、UTR. etc)					
④ 音楽の保守、整備。⑤ 音楽の教員、操作法を学ぶ指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: C/P 無し。					
⑤ 現地で利用できる機材: 音楽教室一式、VIDEO 機器、エレキ楽器、及びプロ、テープコーダー。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
口は - の芸術学校で、その目的が、良いことだ、					
い、音楽はから - パートは、音楽。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
経験 2~3 年					
音楽に興味がある					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 熊野秀一

340 電話交換機

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Telephone Exchange Equipment (日本語) 340 電話交換機	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 12 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): KENYA POSTS AND TELECOMMUNICATIONS CORPORATION (日本語): ケニア郵電公社					
② 隊員勤務先名称: X-Bar Maintenance D.M. Nairobi 日本語名称(ナイル通信局 X-Bar 保守課) 所在地: P.O. BOX 30304 Nairobi 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: ケニア唯一の電話通信事業会社で国内に約 60 局の 自動交換機を持っている (C400, C23, C5, C82)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): C400LS 自動交換機, C400 タンデム 自動交換機, C82 市外自動交換機 が設置されている					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本での現場係長クラス					
② 技術の範囲: 現場保守経験 3 年以上と有する技術の範囲					
③ 業務の形態: 交換機保守					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 故障は修理できる 高校卒 (25 ~ 35 才)					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどなし					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語, スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現場における技術指導, 職場環境の改善, 新技術知識の導入 技術者不足の解消					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① C400LS, C400 タンデム, C82 市外交換機に精通していること					
② デジタル交換機の知識があること (近年導入予定)					
③ 実務経験 3 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 1 日

調査者氏名

河野 祐一  
大塚 正明

340 電話交換機

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Switching (日本語) 340電話交換機	<del>新規</del> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Liberia Telecommunications Corporation (LTC) (日本語): リベリア電気通信公社					
② 隊員勤務先名称: Main office 日本語名称(本局)					
所在地: Monrovia 主要都市(モロビア)から キロ					
③ 事業規模及び内容: リベリア電気通信公社は、国内及び国際電話、テレックス、電報サービスを提供している。職員数約800名、電話加入数約8000加入、テレックス約400加入である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): エリクソン社(スウェーデン)製クロスバー交換機で、モロビア地区に7000端子、セネガルに1000端子。その他モロビア国内に国際交換機、中継交換機。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Switching Engineer (課長)					
② 技術の範囲: スウェーデン製クロスバー交換機(加入者系、中継系、国際交換機)の技術指導とスウェーデン製電源装置(端電機式)、信号電源装置(回転形、静止形)の技術指導。					
③ 業務の形態: 電話交換機部門は、国際交換機、中継交換機、加入者系交換機、電力リレー等と担当のエンジニアが配置されている。隊員は、これらの管理、指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高校卒業以上で技術水準が低い者はスウェーデンでの1年程度の訓練を希望している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 簡易テスター等保持に必要な最低限の機材はある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 衛星地上局西ドクト1名。線路スウェーデン2名、アメリカ1名。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
以前は、隊員としてM. エリクソン社の契約にたよっていたが、自立の為、高い技術レベルのある日本人の技術移転に期待している。隊員は中級、下級技術者のレベルアップを希望し、この期待が非常に大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
高校卒業以上 経験3年以上 クロスバー交換機の障害修理経験あり。					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 8 月 24 日

調査者氏名

340 電話交換機

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
アビヤ	(現地公用語) TELEPHONE EXCHANGE (日本語) 340電話交換機	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	59年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): POST OFFICE DEPARTMENT (日本語): 郵政省					
② 隊員勤務先名称: ARIA TELEPHONE EXCHANGE 日本語名称(アビヤ電話局)					
所在地: アビヤ 主要都市(アビヤ市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 加入者 約4000. 国際回線 対ニジェール 14L. 対マリ 1L. 対オーストラリア 2L.					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 開局後7年. C460					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 電話役師					
② 技術の範囲: C460交換機全般の保守・保全					
③ 業務の形態: 1. 交換機の保守 2. 国際回線の増設等の工事					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒以上. 技術水準は日本の同年令の技術者と比較にならない程度.					
⑤ 現地で利用できる機材: 2-C ホールディング タイム レコーダー VST-261 トランスミッター・レシーバー テスト セット 等					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし.					
⑦ 使用する言語: 英語. アビヤ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: NEC製 C460でサービスを提供しているため. 日本人の技術者を必要としている.					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 交換機(なるべくならば C400 または C460) PBX 等の保守の経験が5年程度の者					
※ 事務局記入					

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 3 日

調査者氏名 熊野秀一

## 341 電話線路

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Telephone line works (日本語) 341 電話線路	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 11 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Kenya Posts and Telecommunications Cooperation (KP&TC) (日本語): ケニア郵電公社					
② 隊員勤務先名称: KP&TC/DTM/Coast 日本語名称(コースト地区支社) 所在地: Mombasa 主要都市(ナイロビ)から 500 キロ					
③ 事業規模及び内容: コースト地区電話加入数 自動局 33208, 手動局 2224 職員約 60 人が、コースト地区の地下線路施設を保守している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本でだとだいぶ不良施設になるであろう。新しい線路を建設した直後、すでにケーブル内心線の 10% 程度が不良ということもありません。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Assistant Sectional Engineer (A.S.E.) 電話局工事係長候補					
② 技術の範囲: 地下電話線路設備の保守。接続、鉛工技術、ブリッジ、メーター等の使用方法を知っている事が必要。					
③ 業務の形態: 地下電話線路設備の保守(一部架空ケーブルを含む) 14 パーティ(1パーティ 3~4 名)が、地区別にそれぞれの保守エリアを保守している。(電話の伸巻障害修理) 隊員は、アドバイザーまたはスーパーバイザーとして現場で職員の技術指導を行ったりしながら、いしょに働く。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 技術水準: 下, 学歴: 読み書きができる者から高校卒業程度, 年齢: 20 才過ぎから 55 才くらいまで。					
⑤ 現地で利用できる機材: ニップ、ナイフ、モールスキン、カスバーナー等。日本で使用できる物は、全てあるが、その質、量は、長期期待できない。 材料については、適切な材料が、いつも在庫不足という状態。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語、英語。ここモンバサでは、スワヒリ語が必要。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 線路設備の保守充実が望まれている。昨年、モンバサにもカスケード方式が導入され新しく市内ケーブル 5 本と中継ケーブル 4 本が、ガス化された。しかし、ガス保守の経験者は、ほとんどいない。 今後、隊員によるガス保守指導を加えて、保全強化工事が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験(6 年以上)あわせて、(工事課又は、工事事務所等の経験)がある者。学歴: 高卒以上, 取得資格: 特になし。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 熊野秀一

341 電話線路

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) TELEPHONE LINE WORKS (日本語) 341 電話線路	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 11 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Kenya Posts and Telecommunications Corporation (日本語): ケニア郵電公社					
② 隊員勤務先名称: KP & TC / PSE / P & C / NRB-C 日本語名称(計画建設課) 所在地: NAIROBI (ナイロビ) 主要都市(ナイロビ)から 2 キロ					
③ 事業規模及び内容: ケニア国内における郵便、電話事業を全て行っている					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ナイロビに本社、各地域に通信局がある。 交換機は C23、C400 が主体で、工法等はイギリス方式が主である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ASE (Assistant Sectionally Engineer) 係長 相当					
② 技術の範囲: 電話線路全般の建設 市内ケーブル、市外ケーブル、PCM ケーブル、同軸ケーブル、光ケーブル					
③ 業務の形態: エグループを受け持ち、各々の工事現場での指導及び 設計図のチェック、材料測定機器の運用方法等を指導する。 勤務先はナイロビであるが、工事によってはケニア国内に 出張することもある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は全てであり、ランクより技術 水準も異なり、大学卒業から小学校卒業までの学力差がある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 日常使用するものについては殆んどそろっているが 質量は期待できず					
⑥ 第3国人等の配置状況: 線路部門はケニア人のみ					
⑦ 使用する言語: 英語 スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 電話線路の建設技術は以前よりは随分と 改善されたが、いまだに細かい点、デスクワーク、新技術等は雇われている面が多い。 また、技術指導者が育っており、現場では技術指導に携われる人材が 求められ、協力隊員は全てにおいて期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ①実務経験 7~8 年 ②専門部卒業(大学部のみは不可) ③年齢 27~30 才 4. 設計、施工、保守を知っておりデスク経験があると尚良い					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

345 搬送

記入 昭和 60 年 9 月 6 日

調査者氏名 富沢 清

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) Ing. Tecnologia Digital (日本語) 345 搬送	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): EMPRESA NACIONAL DE TELECOMUNICACIONES (ENTEL)					
(日本語): 国立電気通信公社					
② 隊員勤務先名称: ENTEL 及び INTEL 日本語名称: 電気通信公社及び電気通信学園					
所在地: Calle Ayacucho, Edif. ENTEL 主要都市( ) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 国内の市外電話サービス、電信関係及び国際通信サービスの提供並びに電気通信学園(INTEL)を運営し、中下級電気通信技術者の育成にあつてゐる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ENTELの技師及びINTELの指導教官					
② 技術の範囲: デジタル伝送技術、デジタル無線技術及びデジタル交換技術の技術指導					
③ 業務の形態: ENTEL(電気通信公社)の技師として現場視察等を含めデジタル化計画の策定に協力すると共にINTEL(電気通信学園)においてデジタル伝送、デジタル無線及びデジタル交換技術等の分野において中下級技術者の育成指導を行なう。比率はENTEL 30%、INTEL 70%である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: あり					
⑤ 現地で利用できる機材: 学園には一応最低の機材は用意にあり利用可。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ENTELは現用アナログ通信設備の老朽化に伴うデジタル通信設備への置換を計画してゐるほか、JICAが協力を約束したENTEL計画(地方中小都市へ電話サービスを拡大する計画)を進めておりデジタル技術者の育成が急務となつてゐる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
最低でも5~6年の実務経験が望ましい。未経験を問はず30才位まで。自動車免許要。出張することが多い。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 6 月 27 日

調査者氏名 平沢 昭 男

360 建設機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
マレーシア	(現地公用語) Heavy Machinery (日本語) 360 建設機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Kemubu Agricultural Development Authority (KADA) (日本語): ケムブ農業開発公社					
② 隊員勤務先名称: Lembaga Kemajuan Pertanian Kemubu 日本語名称(ケムブ農業開発公社) 所在地: Peti Surat 127, Kota Bharu, Kelantan, Malaysia 主要都市(クアラルンプール市内)から約 300 キロ					
③ 事業規模及び内容: 半島マレーシア東北部ケラント州 ケムブ地区に、農業開発を担う公社で、1973年に設立 された機械部、土木部、農業部、普及訓練部の4部からなり、職員総数約1,000人で32,000 haの二重灌漑可能地を含む60,470haをカバー(2万)以上、その中で現在4万haのバクタラマ-46					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 建設、土木、整理、水路建設など行われている。 本部ビル、ほか、農業機械、建設機械の修理工場、職員宿舎等がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 機械部部長 整備技師					
② 技術の範囲: フルトン(DD)、ローラー、ミキサー機(JCB、日立)の整備のほか、農業整備事業に 使用しているトラクター、12マシントラクター及び農業機械類の整備が出来ること。					
③ 業務の形態: KADA本部に付属している整備工場での業務が主である。整備整備に使用しているのは現在の ところ上記機種だけで、今後新しいものが必要になることも、林道工事等に使われるような 大型機種はそろそろ導入しないといけないと思われる。新しいものに使うのは乗用トラクター、耕耘機で ウェイトは半分くらいしか見込めず、その機種は整備技術の向上と操作技術 の指導も求められ、新機種導入にあたっての整備にも意見と求められている。 建設機械と農機では用途はもとより、操作技術も大きく異なるが、おおよそ両方において経験がある					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Chief Engineer 1名 下卒 ほか4名の 整備士がいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 基本的な整備器具、溶接機等が揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在灌漑排水局の水管理訓練センターに日本人専門家5人いる。直接の関係は					
⑦ 使用する言語: マレー語が最も使用(学校)のほかに、オーストラリア語が訓練所にはいる予定。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 半島マレーシアの中でも、東北部に位置するケラント州は面積の割に水灌漑の 収量が少なく、開発の取り残された形になっているが、1973年にKADAが設立されてから Kota Bharu 周辺の Kemubu 地区における農業開発に目が行きはじめた。開発業務の ひとつが新地の灌漑整備と農業機械化の推進であるが、今後更に長期にわたって続く 計画であるにも拘らず、整備士が育っていない。隊員の協力で得たが、人材育成という点に					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 上記(2)-(3)の条件がすべて満たされる。学歴等には拘らない。但し、実際の整備工に ついて、クワリー・パートにあるような大卒であること、出来れば工務局以上の大卒の方が良い。 二重灌漑工(コンクリート、ダレンセル)資格。自動車運転免許。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 12 日

360 建設機械

調査者氏名 熊野秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニヤ	(現地公用語) CONSTRUCTION PLANT (日本語) 建設機械 360	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 8 62 年 5 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF HIGH EDUCATION, Science & Technology (日本語): 高等教育海教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: JOMO KENYATTA COLLEGE OF AGRICULTURE 日本語名称(ジョモ・ケニヤ・農工大) 所在地: THIKA (チカ) - AND TECHNOLOGY 主要都市(ナイロビ)から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数 700 余, ケニヤ人教官 約 100 名, 日本人スタッフ 約 40 名。昭和 57 年 10 月 日本国政府の援助で建物および附属設備の建設に着手。今 56 年 5 月 第 1 回生を迎え 入れ、農学部 3 年、工学部 4 年 4 月の教育を開始している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本の技術系大学と同程度					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: CONSTRUCTION PLANT TECHNICIAN'S COURSE の 1 レベル					
② 技術の範囲: 建設機械全般に関わる基礎知識および主要建設機械コンポー ネントのメンテナンスに関する技術					
③ 業務の形態: 主要建設機械コンポーネントの分解・組立実習の指導および 教材整備に係る協力					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 技術的水準は高くはない。学歴は ケニアポリテクニック(技術系大学)卒で占められている。年齢は 25 歳 ~ 33 歳					
⑤ 現地で利用できる機材: 原力試験装置, 噴射ポンプ機一般, 工作機械, 電気・ガ ス溶接機 その他 一般の計測器は一応取り揃えてある。また キヤメラ三脚, 小松のスライダ, VTR も相当量整えている。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本プロジェクトは、月下 昭和 63 年 4 月 完了と目標 に、技術協力の完遂に向けて努力中であるが、特に教材等の整備 について、また ケニヤ側には十分な能力が与えられていないところから、 日本人スタッフの協力が期待される。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (2 級) 建設機械施工技士 (英語が話せること)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 12 月 15 日

360 建設機械

調査者氏名 吉田 浩二

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
タンザニア	(現地公用語) MECHANICAL ENGINEER (PLANT) (日本語) 360 建設機械	新規 交替	男 1 人 (女) 人 (男女不限) 人	60 年 1 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): ROAD DIVISION MINISTRY OF WORKS (日本語): 公共事業省 道路局					
② 隊員勤務先名称: Kibiti - Lindi Road Project 日本語名称 (キビティ - リンディ 道路 ) 所在地: NANGURUKURU 主要都市 (Dar es Salaam) から 290 キロ Kilwa Masoko から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 首都ダルエスサラームに隣接する都市キビティより南部地方の主要都市 リンディに至る約 320km に及ぶ全天候型道路の建設プロジェクトである。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 事務所長の指揮下には、建設機械部門の責任者として業務を遂げる					
② 技術の範囲: 建設機械の維持管理と修理 (三菱、キャタピラ、日立、イセナ、小松)					
③ 業務の形態: この事業は公共事業省の直轄プロジェクトであり、この事務所長の指揮下で、 当プロジェクトが所持する建設機械の維持管理並びに修理を行うとともに、 カウンターパートの指導育成を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは大学卒で実務経験 1 年程度。					
⑤ 現地で利用できる機材: 日本からの援助により最小限度の機材は確保されている。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 昭和 60 年 3 月迄は、円借に基づく日本の技術者 6 名が常駐。					
⑦ 使用する言語: 英語 ただし現地人はスワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去約 15 年程当プロジェクトの責任者は JICA 専門家であり、 1980 年には、日本の援助により約 20 億円の建設機械が到着しておりすでに道路建設工事が 開始されている。当国の南部地域は、約半年にわたる雨季において、交通が確保されて いないため、均等な発展を目指す政府は当該プロジェクトを最重要なものとして 取り組んでおり、調査開始時から早速 12 名の日本への期待は特に大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
① 実務経験 5 年以上 ② 年齢 25 才以上 ③ 大型特殊免許を有するもの 4. 短大以上の学歴を有するもの。5. オペレータ経験者である。					
(5) 備考					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 奈良 翰 睦 美

360 建設機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マウリウ	(現地公用語) Construction Machinery (日本語) 360建設機械	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年4月	

(1) 配 属 先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Works & Supplies  
(日本語): 工業補給省

② 隊員勤務先名称: Plant & Vehicle Hire Organization 日本語名称(重機車輛賃貸局)  
所在地: ヲロングワエ, ムズス 主要都市( )から キロ

③ 事業規模及び内容: 各省庁に賃貸している建設機械及び車輛の修理, 保守管理事業を行っている。ブワンダヤ(南部地区担当) ヲロングワエ(中部地区担当) ムズス(北部地区担当)の3ヶ所を計車輛638台, 建設機械283台

④ 設備概要(写真添付が望ましい): ヲロングワエ局には車輛252台, 建設機械 110台, ムズス局には車輛180台, 建設機械 73台が配備されている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Chief Technical Officer

② 技術の範囲: 各種建設機械(クレーン, フォークリフト, ホールローダー等)の保守管理技術一般

③ 業務の形態: 隊員は ヲロングワエ または ムズス 局いずれかに配属され, 車輛整備工場の監督者として各種建設機械(主に日本製)の保守管理にあたり, 共に, 技術指導官としてビデオ等の教材を利用し(現地人スタッフの技術指導)も行なう。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: シニアメカニカルスーパーバイザー 7名は英国の資格を有するが, 他の5名はワーカーの技術は低い

⑤ 現地で利用できる機材:

建設機械の整備に必要な機材及び技術指導用のVHSビデオがある。

⑥ 第3国人等の配置状況: 2人

⑦ 使用する言語: 英語, 44エ7

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

1984年 日本政府 JICA 同局に道路整備用建設機械の無償援助があり, それらの機械を修理, 保守するためにも日本人技術者によるスタッフの指導, 育成が急務とされている。隊員には技術指導教官として大いに期待している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 実務経験 5 年以上
- ② 短大, 専門学校卒(自動車工学)
- ③ 英語堪能
- ④ 管理, 指導能力のある者

※ 事務局記入



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 10 日

調査者氏名 山口 廣 治

360 建設機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
カンボジア	(現地公用語) Construction Machinery (日本語) 360建設機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	6/年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Works and Supply Mechanical Service Dept. (日本語): 建設供給省 車両整備事業局					
② 隊員勤務先名称: Lusaka マサカラの Workshop 日本語名称(ルサカ中央事業所) 所在地: ルサカ市 主要都市(中心)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: 建設供給省は全工に5カ所の工務作業所を設け、約40人の の職員が30の作業所内に従事しており、主なものは自動車整備、建設機械 常備等、約10,000台の車の整備、訓練を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 建設機械、大型、小型 車両の整備工場設備は あるが、部品不足等により、全国から建設機械の稼働不足を来している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Construction Machinery Supervisor (建設機械指導員)					
② 技術の範囲: } 建設機械の整備					
③ 業務の形態: }					
フルタイム・スリーパー・ローテーション、1泊2日、等の 建設機械があるが、部品不足等もあり整備が十分でない 工夫をこらしたものの整備が必要となる。					
実施している 小松、カマド、LELAND、HYSTER、TRAX CAVATOK (伊豆)、LOKOMOT (フィリピン) 等の外国車もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学歴は低いが豊富な経験があり、技術水準は低くない。30才前後					
⑤ 現地で利用できる機材: 建設機械に必要な基本的な機材は有るが、自分で 必要な小さな 道具は持参した方がよい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 中近東諸国からのコレクター 数人					
⑦ 使用する言語: 英語 (車輦)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 外債不足、経済状況の悪化と重なって、部品の不足 等により各種車両、建設機械の充分な稼働が成されていない。各種の 整備経験を持った、日本の建設機械整備士の工夫ある、アイデアと 各種整備のマネージャーも含めて期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 建設機械整備の専攻学校を卒業し、3年以上の実務経験のある 部品不足の中で工夫して業務をこなせる人。 明るく、外交的な人。					
※ 事務局記入 部品に欠けは無償又は単独機材等が交換されるものとしてあり。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 10 日

調査者氏名

大塚正明

360 建設機械

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語) (日本語)	区分	受入希望人数 (男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	受入希望時期	合格者名数
リベリア	Heavy Duty Mechanics 360建設機械	新規 交替	1 / 人 人 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Public Works (日本語): 公共事業省					
② 隊員勤務先名称: Road Maintenance Training Centre 日本語名称(道路管理訓練所) 所在地: P.O. Box 58 HARBEL 主要都市(モンロビア)から110キロ					
③ 事業規模及び内容: 道路建設及び管理維持のための技術者養成所であり、道路建設 技術科 大型機械科 小型機械科の3つに分かれ、現在47名の訓練生がいる。 訓練は3年間で実施される。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、訓練所、ワークショップ、官舎、ゲストハウス。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 訓練所教官					
② 技術の範囲: フルドーラー、トラップ、ミキサーなどの大型車両及びアスファルトスプレッ パー、フィニッシャー、各種材料の操作、維持、管理技術					
③ 業務の形態: 上記について講義、及び実習の両面において指導する。特に小松や いすゞなどの大型車の運転技術を中心に、エンジンの分解など。殆んどが 日本製に於いて、教材の作成や、リソースの立案など、より効果的な訓練を実 施するための教官スタッフと協力すると共に、ワークショップの技術者達に27名の指導も 行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは知識、実技共に充分で 、かつ現在日本で研修を受けているスタッフも数人いるので今後期待できる。					
⑤ 現地で利用できる機材: フルドーラー、ミキサー、トラップ、アスファルトスプレッ パー、フィニッシャー、他工具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1982年4月25日借款でR.M.T.C.の設備の充実を図ると 共に、日本人専門家1年間働かせる。これにより、リベリア側が購入した物も含め有効 に使われている。問題が、積みの状態で専門家は3人あり、既に派遣により R.M.T.C.が刺激を受け購入した機材等が活用される事を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 経験3年以上 整備士免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 畠山 敬

360 建設機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) mécanicien (日本語) 360 建設機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère des Travaux Publics et de l'Urbanisme (日本語): 公共事業都市計画省					
② 隊員勤務先名称: Direction du Matériel 日本語名称(機械部)					
所在地: Niamey (ニアメ) 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 日本の建設省にあたる。公共事業を計画から施工まで行っており、事業の範囲は広い。欧米からの援助が予算に占める割合は高く、外国人コーポレーションが中心となっており、工事を行なっている。それに関する業務が多い。公共事業に要する機械の修理を中心に					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 部品室 1、ガレージ 3、事務室。 行なっている。 工作機械もある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 建築機械整備士。					
② 技術の範囲: } ブルトンガーなどの建設機械はアメリカの Caterpillar 及び小松製作所のも のが多いが、これのメンテナンスを担当する。10人前後のニジェール人技術者の養					
③ 業務の形態: } 成も行なう。日野のトラック、トヨタ・ランドクルーザーなどもあるがこのメンテナン スも行なう可能性もある。 主にモーター部分の修理が主である。 建設現場で操作指導をすることもある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ニジェール人技術者 10人前後、専門学 校卒が 4人。あとは現場たたきあげ。25歳~40歳。					
⑤ 現地で利用できる機材: 工作機械、工具など。					
⑥ 第3国人等の配置状況: フランス人 1人。					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
小松製作所の建設機械が大量にあるが、その修理ができず、稼働していないものが多い。部品もあるので日本の技術者に来てもらい、再稼働させたいとの希望が強い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
小松製作所の建設機械の修理。大型車の知識があればなお良い。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 2 月 27 日

360 建設機械

調査者氏名 田中研一

調査員氏名 赤澤則昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) MECANICO (EQUIPO PESADO)	新規	(男) 1 人	60年 / 月	
	(日本語) 360 建設機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人	〃	

(1) 配属先 SECOPT = SECRETARIA DE COMUNICACIONES Y OBRAS PUBLICAS Y TRANSPORTE

① 配属先名称(現地公用語): セクレターア デ コムニカシオン イ オbras プブリカス イ トランスポルテ

(日本語): 公共事業・運輸省

② 隊員勤務先名称: Taller regional las torres 日本語名称(首都整備工場)

所在地: Tegucigalpa D.C. 主要都市(首都内)から キロ

③ 事業規模及び内容:

SECOPT は 日本びよう 建設省と運輸省を合わせたような省であり、この首都整備工場では  
フルーガー・グラー・ロドリゲス 200名の職材を首都圏に有している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 重機と整備車に当り、十分とはいえないが、元の機材が揃って  
おり、325名のメカニックと見習いが重機・トラフ部門に働いている。導入された使用機材が揃っている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 整備工場内での助言能力者、及び 整備再教育に当るの教育。

② 技術の範囲: フルーガーのオーバーホールも 1台は行なわれるので、油圧やエンジン系統等に  
かなりの技術力が望まれる。理論も大切だが、やはり修理仕上げる技術が必要である。

③ 業務の形態:

直接配属される場合、首都整備工場の一角に、技能教育を実施する部門があり、そこで、工場内  
の修理トラブルアドバイスと、12月間を3月間づつ 4回に分け、それぞれ、工場で  
働いているメカニックを選抜して、再教育を行なっているが、実際、教官の一人として、授業を  
受け持つことも考えられる。技術的アドバイス及び技能再教育への協力が主たる仕事となる。  
それと直接的に、言葉や仕事に余裕がなければ、地元の SECOPT 工場を巡回する場合もあるだろう。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

対象者 メカニック及び見習い(技術水準は概して低く、年齢は18〜40代)の中にある。カウンターパートは Ingeniero

⑤ 現地で利用できる機材: カタマリア(2台) パルタ(2台) 各種大型トラック・重機・建設機械・材料車。

当首都整備工場は、ホンデュラスでも最大規模の施設を有し、機材は、トラック、各種工作機械  
(大型旋盤、フライス盤、ボーリングマシン、クランクシャフト研磨機等)及びディーゼルエンジン・ポンプ・圧縮機。

⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカの建設機械のメーカー技術者が2名、世界銀行を通じて協力している。

⑦ 使用する言語: スペイン語 主に4名のホンデュラス人メカニックが日本の日語で6ヶ月間の研修を

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: すでに受けており、片々の日本語もわかる。聞ける。

当国には輸送効率の高い鉄道路線が一部しかなく、専用線を別に設ける必要はない(小国であるため)  
国家経済の動脈は、道路が担っている。その道路を建設し、保守する SECOPT の建設機械やトラフ・  
タンク(500台)の管理をこの首都整備工場が受けており、83年10月には、OMATSU のフルーガー  
及び日野のタンクが90台ほど新車納入され、バジルのタンクとキャタドーラは後者大きな比重を日本製車輛が

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 示すようにわけるが、技術力のある協力隊員を望んでいる。

年齢 (28歳以上) 建設機械の整備実務経験 5年以上

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

360 建設機械

記入昭和 57 年 8 月 10 日

調査者氏名 青木修治 遠原賢司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
11070P ニニギニア	(現地公用語) Construction Machinery (日本語) 360 建設機械	(男) 1 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 58 年 1 月迄に現地到着のこと

## (1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Works and Supply  
(日本語): 公共事業省

2. 隊員勤務先名称: Madang Civil Engineering Training Center  
日本語名称 (マダン土木訓練センター)  
所在地: Madang 市内 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: 公共事業省職員に対する建設機械、土木施工の技術訓練センター。

4. 設備概要: 座学用視聴覚機器、建設機械 (グレーダー、ブルドーザー、ダンプトラック、ホイールローダー) 等がある。

(2) 隊員の業務内容: マダン土木訓練センターで定期的に開設する職員技術訓練コースを担当、建設機械オペレーターの手配にあたる。

1. 業務上の地位: 指導員 (インストラクター)

2. 技術上の能力: 2. 級建設施工士程度の技術を要求される。現地人インストラクターとの作業分担は可能だが、少なくとも 2 機種 1 人転換は希望している。

3. 業務の形態: 実習を主体とした訓練コース。座学も含まれる。

4. 対象者及び条件: 受入者へ予選、年齢は不定。現地人インストラクターは 2-10-1 の技術基礎知識レベルは低い。運転技術は良好。

水準:

5. 利用する機械: 座学用視聴覚機器 (16mm プロジェクター、スライドプロジェクター、オーバーヘッド・プロジェクター)、建設機械 各種。

6. 現場のスタッフ: 所長 = ニュージーランド人、コーディネーター = カナダ人

7. 使用する言語: 英語 および ロジアン・イングリッシュ

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 青木修治 隊員 (55/4 次) の交替要請。

建設機械の指導員が不足しており、他国ボランティアでも人材が得られず PNG 政府側から期待は大きい。緊急度大。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 2. 級建設機械施工士程度の知識・技術、および。少なくとも 2 機種 1 人の運転可能であること希望。

2. 英語と理論指導 (座学: 参考資料作成等) ができること希望。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 奈良輪睦美

361 浄水場機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
マラウイ	(現地公用語) Mechanical Engineer (日本語) 361 浄水場機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 4 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works and Supplies (日本語): 工業補給省					
② 隊員勤務先名称: Water Department 日本語名称 (水道局)					
所在地: リボンクワ、ブランタヤ、ボンバ、ムズマ 主要都市 ( ) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 各都市における上水道の供給事業を行っている。又各支部には約 25~30 名のスタッフがおり、上水道設備の保守管理にあたり、					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 上水道供給事業一般					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Professional Officer					
② 技術の範囲: 電気またはディーゼルエンジンを動力とする揚水ポンプ (遠心ポンプが中心) 及び送水ポンプの設置及び保守管理。					
③ 業務の形態: 上記のポンプの設置、保守管理にあたり、各支部 (4 箇所) に小規模な簡易訓練所を開設し、訓練用マニュアル等を作成してスタッフの育成に努める。また故障を事前にチェックできるシステムを開発導入することを期待される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: スタッフの技術レベルは低い					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要ものは揃っている					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マラウイでは水道供給ポンプの専門技術者が不足しており、隊員は自分の配属先のみならず、当局の管轄である全国にある浄水場機械の保守管理及びスタッフの指導にあたり、これを大いに期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
① 実務経験 3 年以上が望ましい。(浄水場機械一般)					
② 高等専門学校卒、あるいは短大卒 (機械工学専攻)					
※ 事務局記入					